

**いわき市環境基本計画策定に係る
環境に関する市民・事業者アンケート調査**

調査結果の概要

【暫定版】

令和7年2月

いわき市環境企画課

目 次

I	調査概要	・ ・ ・	P1		
II	市民アンケートの結果				
1	属性	・ ・ ・	P2		
2	地球温暖化対策について	・ ・ ・	P3	～	P6
3	ごみ処理について	・ ・ ・	P7	～	P12
4	不法投棄について	・ ・ ・	P13		
5	自然との共生について	・ ・ ・	P14	～	P15
6	市民の取り組みについて	・ ・ ・	P16	～	P19
7	市が実施している環境施策について	・ ・ ・	P20	～	P34
III	事業者アンケートの結果				
1	属性	・ ・ ・	P35		
2	地球温暖化対策について	・ ・ ・	P36	～	P39
3	ごみ処理について	・ ・ ・	P40	～	P43
4	不法投棄について	・ ・ ・	P44		
5	事業者の取り組みについて	・ ・ ・	P45	～	P48
6	市が実施している環境施策について	・ ・ ・	P49	～	P58

I 調査概要

1 目的

市環境基本計画の一部改定にあたり、市が実施してきた施策に対する市民・事業者の満足度や環境に関連する事項に対する認識度、今後優先して実施すべき施策についての意識を把握するため、アンケート調査を実施した。

2 実施期間

令和6年12月9日から令和6年12月27日まで（19日間）

3 調査対象

(1) 市民アンケート

住民基本台帳から無作為抽出した3,000人

(2) 事業者アンケート

N T T東日本 i タウンページから無作為抽出した500社

4 調査方法

調査票の郵送配布・郵送回収（無記名回答）

5 回収状況

	配布数 (a)	回収数 (b)	回収率 (b) / (a)	※令和元年実施時
市民	3,000	1,009	33.6%	35.1% (1,054/3,000)
事業者	500	115	23.0%	27.0% (135/500)
計	3,500	1,124	32.1%	34.0% (1,189/3,500)

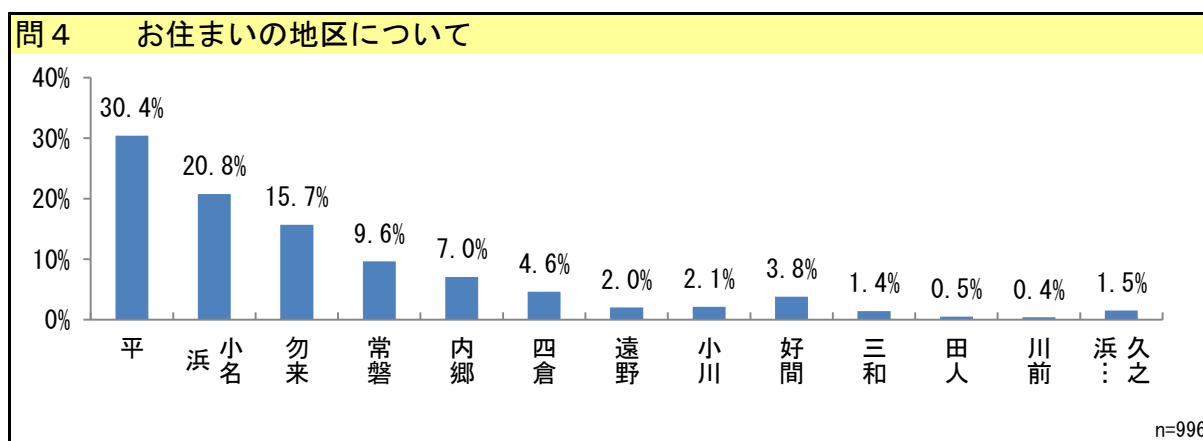
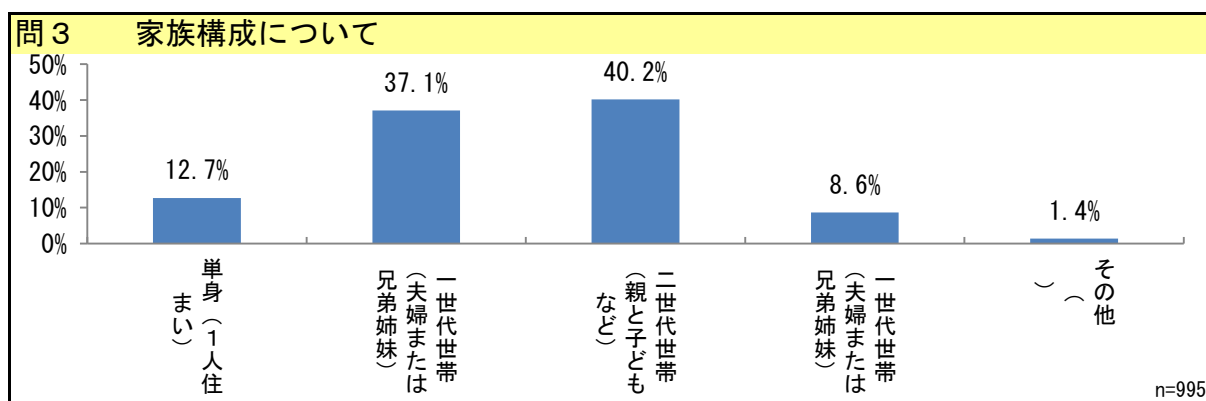
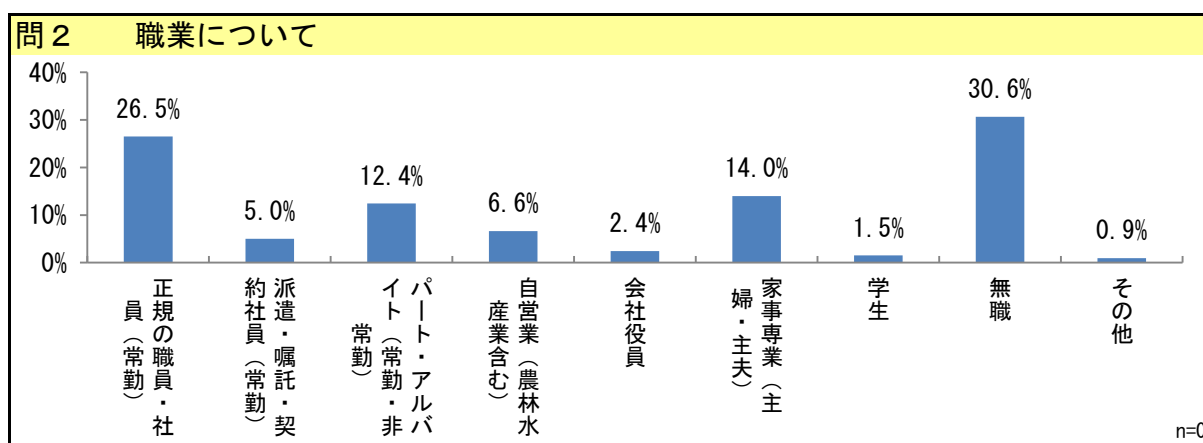
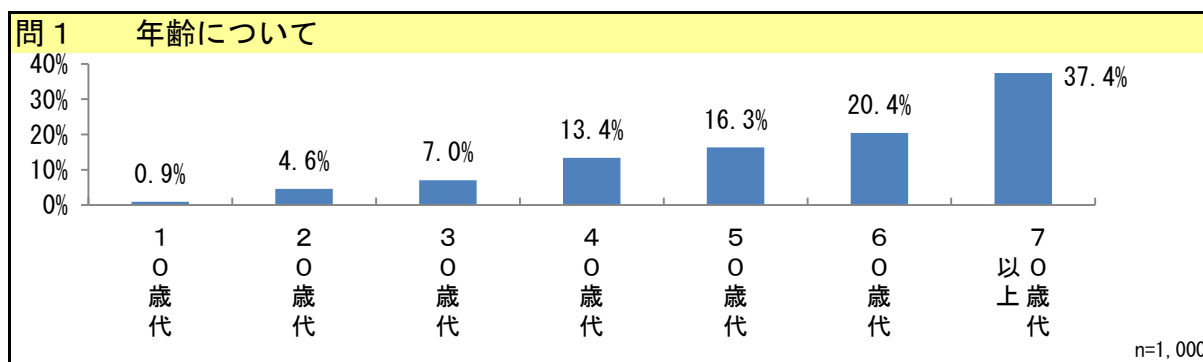
6 アンケート結果の見方

(1) 「n=〇〇」は、回収数から無回答を除いた有効回答数を示す。

(2) 複数回答の質問においては、回収数に対する各選択肢の回答数を百分率で表しており、全ての選択肢の比率を合計すると100.0%を超えることがある。

Ⅱ 市民アンケートの結果

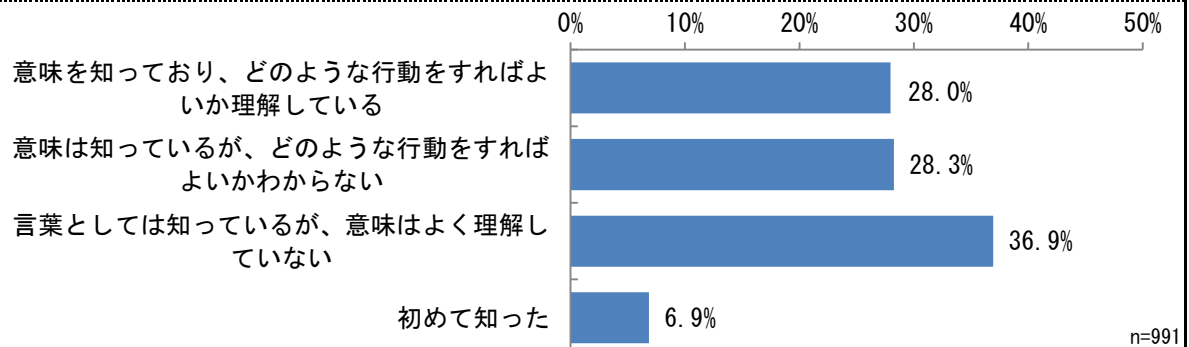
1 属性



2 地球温暖化対策について

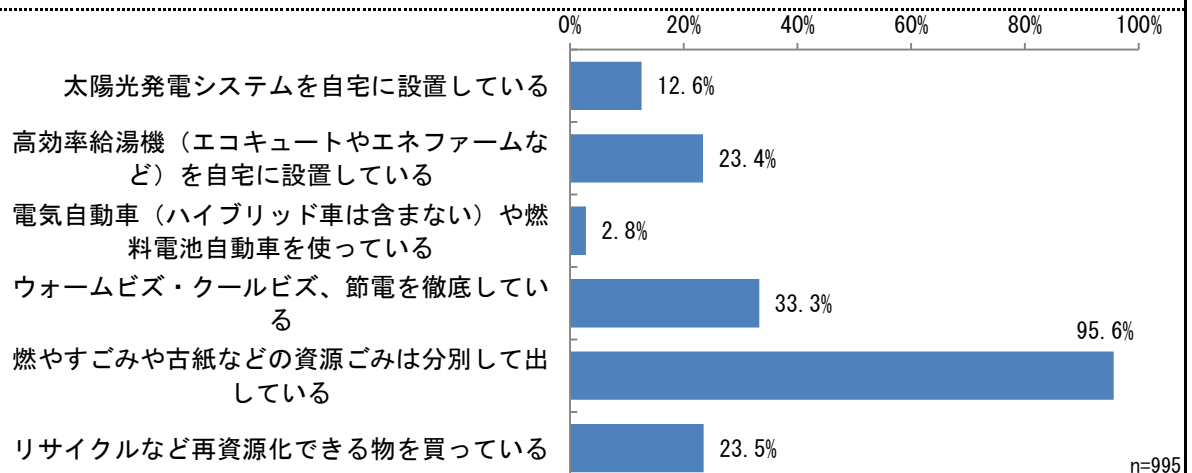
問5 「カーボンニュートラル」「脱炭素社会」の言葉や内容について

- 言葉の意味内容やすべき行動について十分な理解は得られていない。



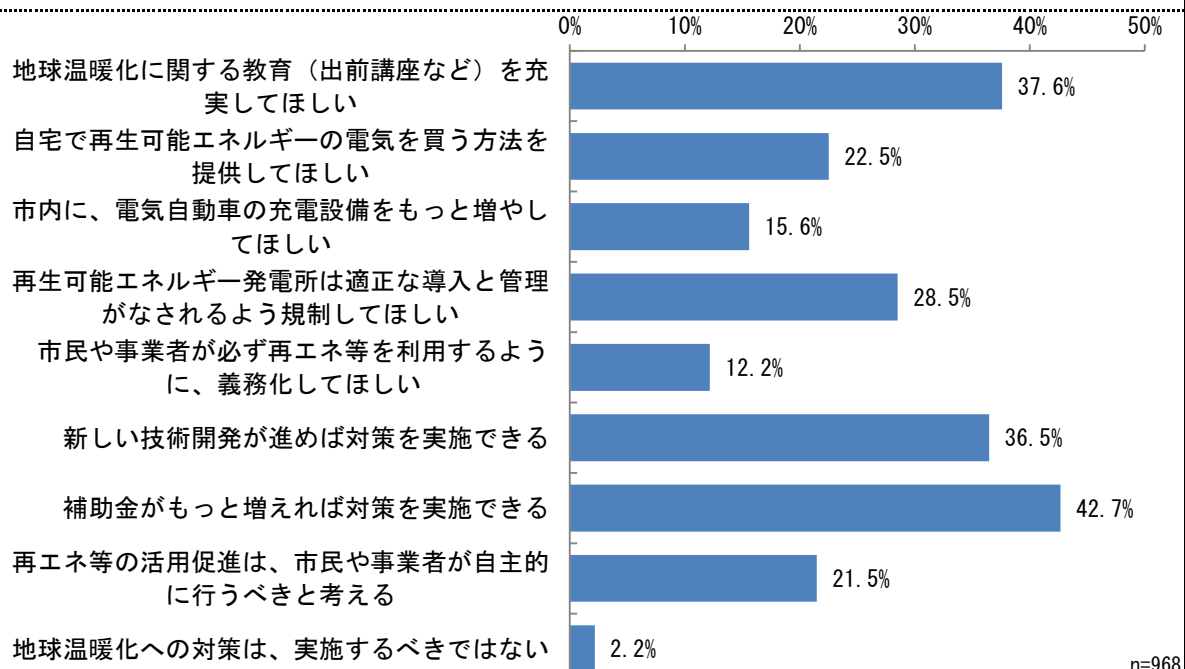
問6 カーボンニュートラル実現に向け、取り組んでいることについて（複数回答）

- ごみの分別・再資源化は取り組まれているが、費用がかかる太陽光発電や電気自動車は取組みが進んでいない。



問7 地球温暖化対策や省エネ、再エネに対して思うことについて (3項目まで回答)

- 補助金や技術開発など提供を受けて実施するとした回答が多い。



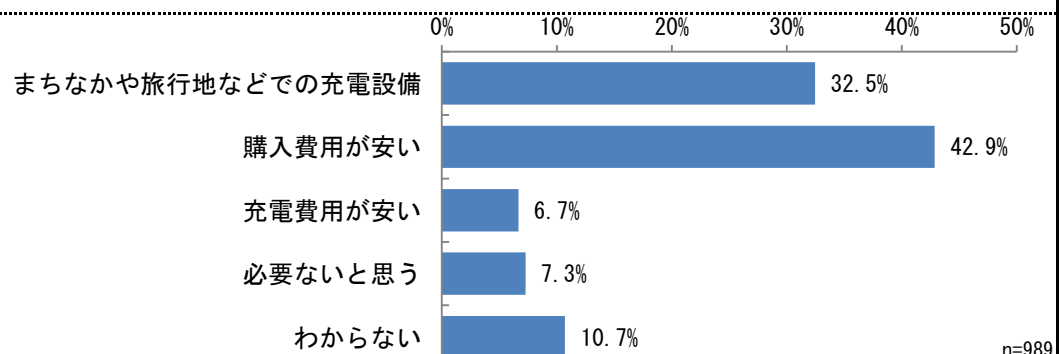
問8 電気自動車の利用意向について

- 「利用したい」が「利用したいと思わない」より多かった。



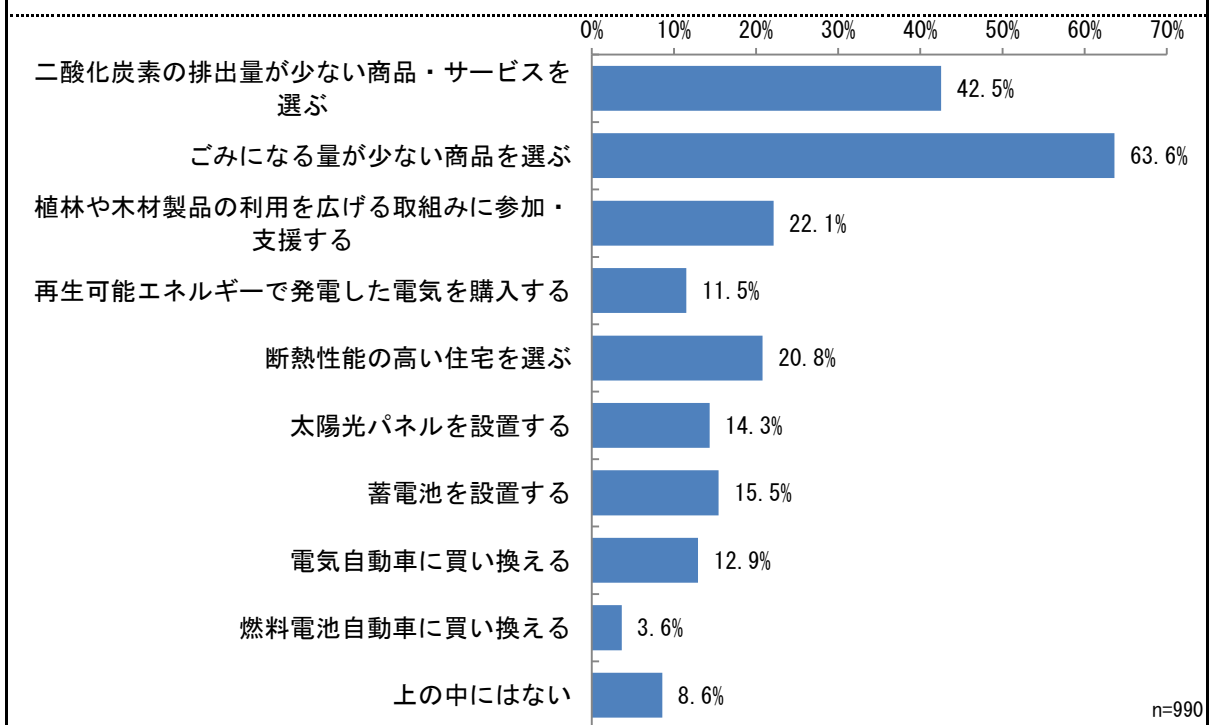
問9 電気自動車の利用拡大のために必要と思うことについて

- 電気自動車が高いことや、公共での充電インフラが不十分という回答が多かった。



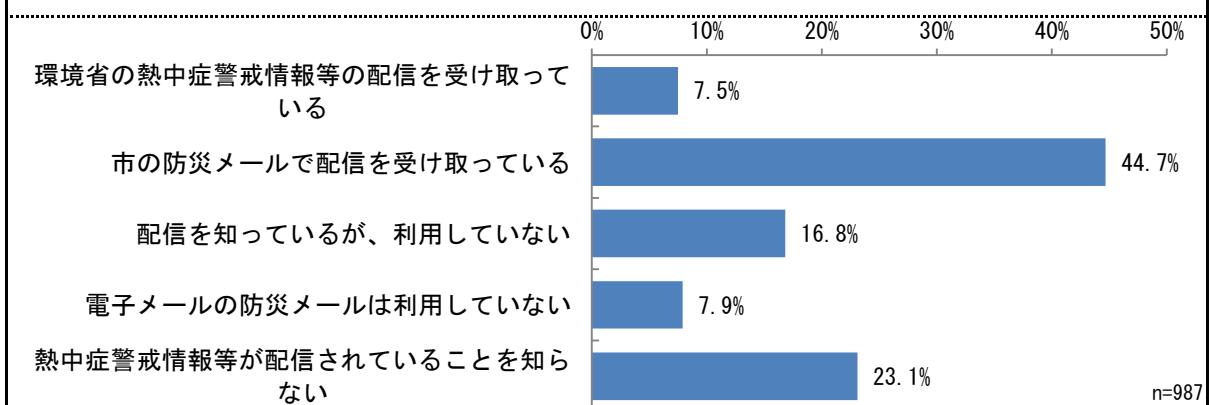
問10 今後、取り組みたいと思うことについて（3項目まで回答）

- ごみの排出削減や二酸化炭素の排出が少ない商品・サービスの購入が多い。



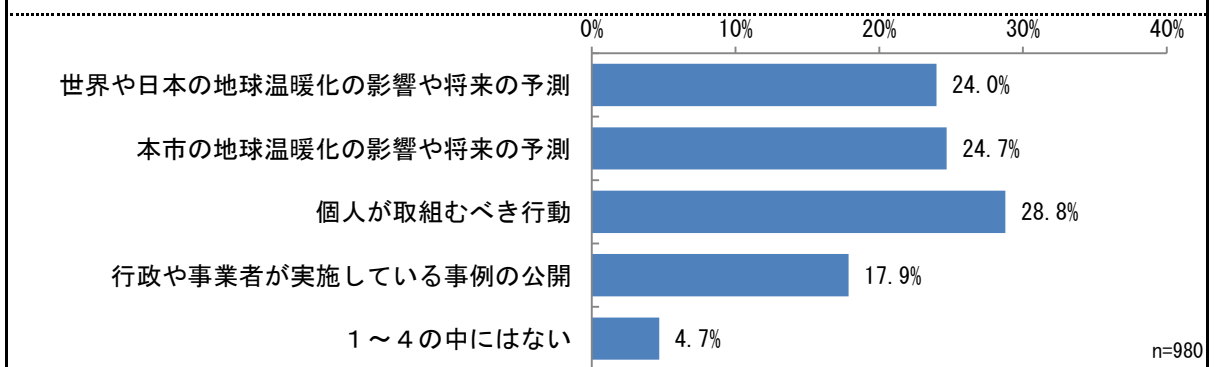
問11 熱中症警戒情報の配信利用について

- 「市の防災メールを受け取っている」が多いが、次いで「熱中症警戒情報等の配信を知らない」が多かった。



問12 地球温暖化に対応するために提供してほしい情報について

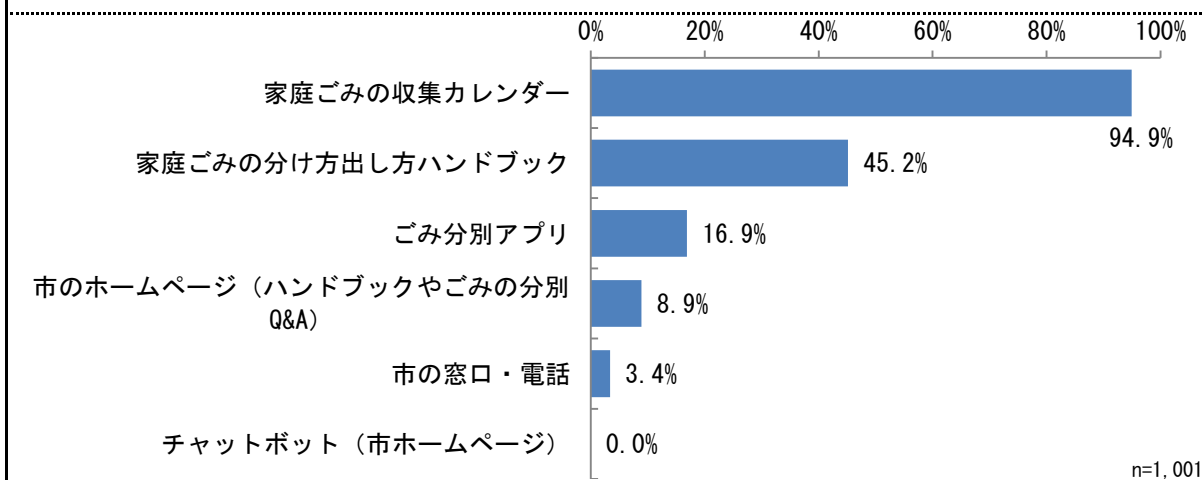
- 「個人が取り組むべき行動」の情報提供希望が多かった。
次いで、「地球温暖化の影響や将来の予測」が多かった。



3 ごみ処理について

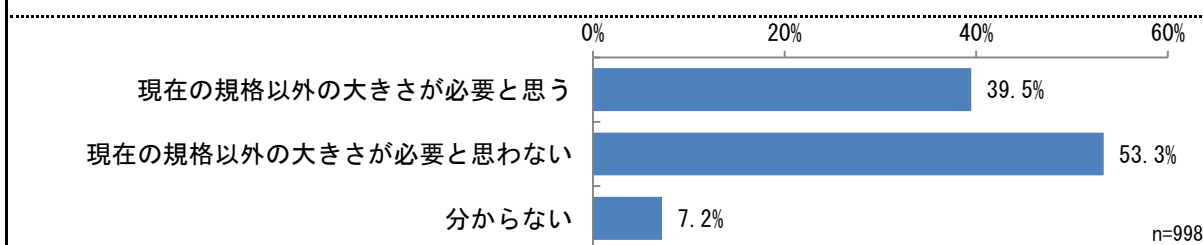
問13 ごみを分別して出す際に利用している情報について（複数回答）

- 「家庭ごみの収集カレンダー」が最も多く、ほぼすべての回答者が利用している。



問14 市が指定するごみ袋（規格袋）の規格以外の大きさの必要性について

- 「現状維持でよい」が多かった。



問15 「現在の規格以外の大きさが必要と思う」分別区分について（複数回答）

- ごみの種類によって異なるが、全体の回答で見ると、45リットルの袋の回答が多いが、「現状維持でよい」の回答を含めると、30リットルの袋が多くなる。また、形状も平袋の方が多い。

(容積・形状別)

・平袋

品目	15ℓ未満	15ℓ	30ℓ	45ℓ	45ℓ超
燃やすごみ	5.6%	11.4%	24.4%	26.4%	9.9%
燃やさないごみ	8.1%	14.5%	20.8%	12.9%	5.8%
缶・ペットボトル	5.6%	6.6%	21.8%	23.6%	7.6%
びん	11.4%	16.2%	19.5%	7.4%	2.5%
容器包装プラスチック	3.8%	6.3%	21.3%	24.6%	7.9%
製品プラスチック	6.6%	8.4%	16.8%	22.6%	10.9%
小型家電・金属類	5.6%	7.4%	15.2%	21.1%	16.0%

n=394

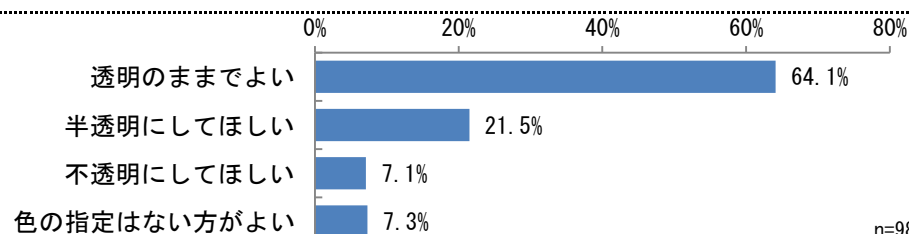
・取っ手付き

品目	15ℓ未満	15ℓ	30ℓ	45ℓ	45ℓ超
燃やすごみ	1.8%	7.1%	9.6%	11.7%	6.1%
燃やさないごみ	4.8%	8.4%	9.1%	5.1%	4.3%
缶・ペットボトル	1.5%	5.6%	12.2%	11.4%	6.3%
びん	5.6%	14.2%	9.6%	4.3%	2.3%
容器包装プラスチック	1.5%	3.8%	7.9%	10.7%	4.3%
製品プラスチック	2.0%	4.3%	8.9%	9.1%	7.6%
小型家電・金属類	4.3%	5.6%	8.4%	10.4%	14.2%

n=394

問16 ごみ袋の色について

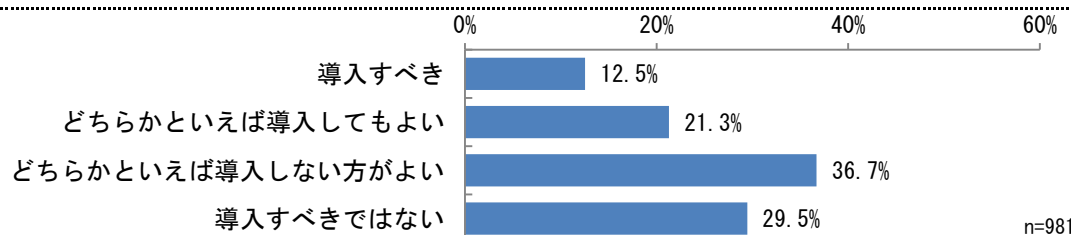
- 透明のままでよいが多かった。



n=986

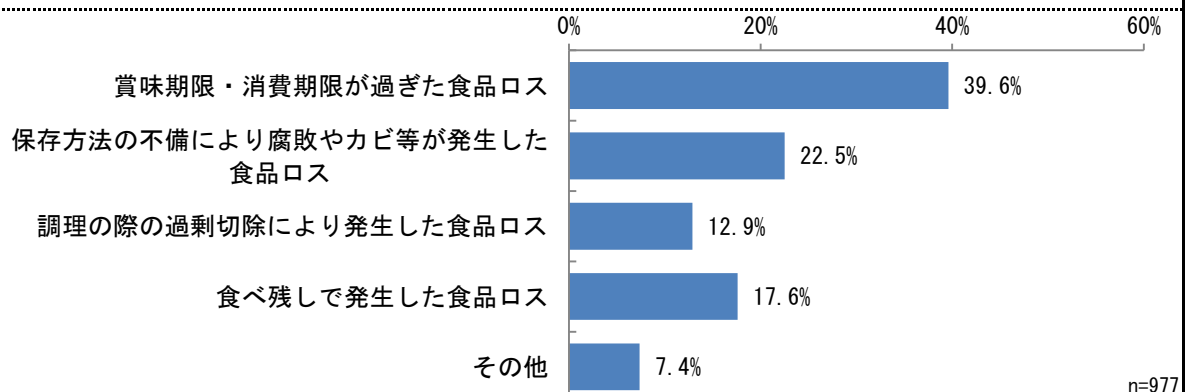
問17 ごみ袋有料化の導入について

- 有料化には、約66%が反対の意見となった。



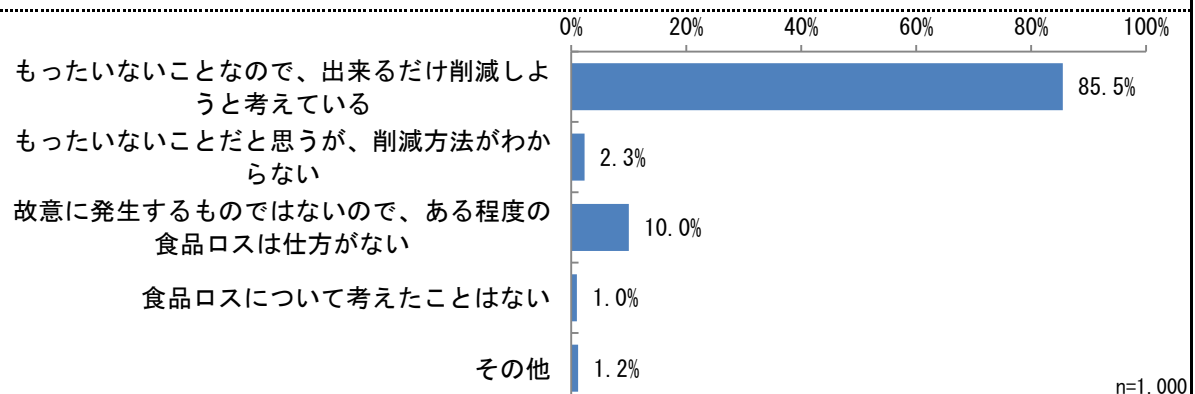
問18 家庭生活の中での食品ロス発生状況について

- 賞味期限等の経過が最も多く、次いで、保存方法の不備が多かった。



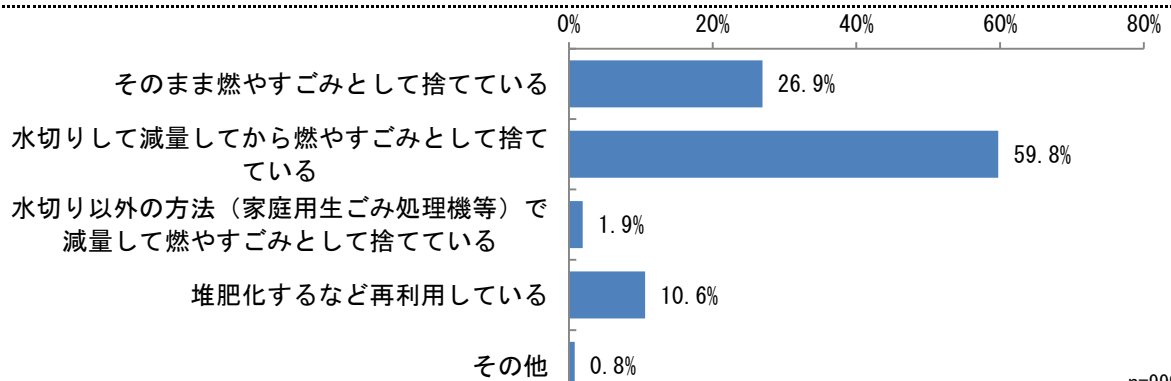
問19 家庭生活の中での食品ロス発生への考えについて

- 「できるだけ削減したい」が多かった。



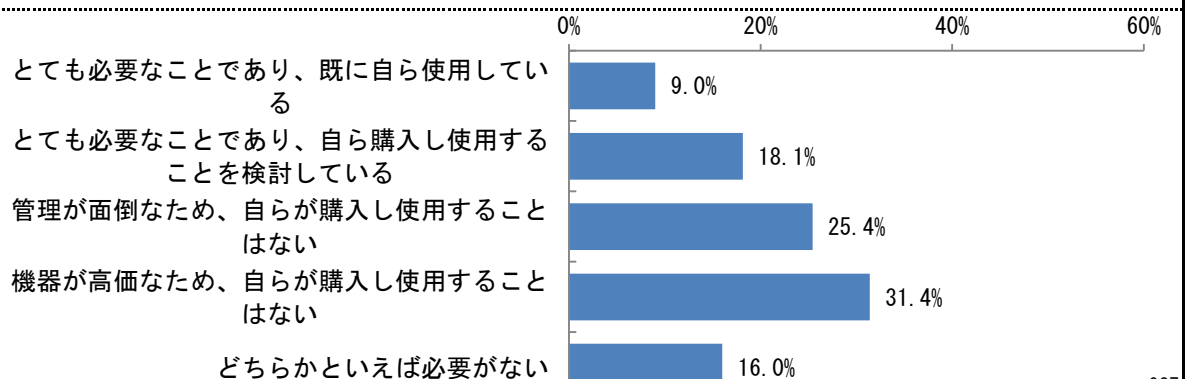
問20 生ごみ（食品ロスを含む）の処理方法について

- 水切りや堆肥化などにより減量・減容化している場合が7割を超えている。



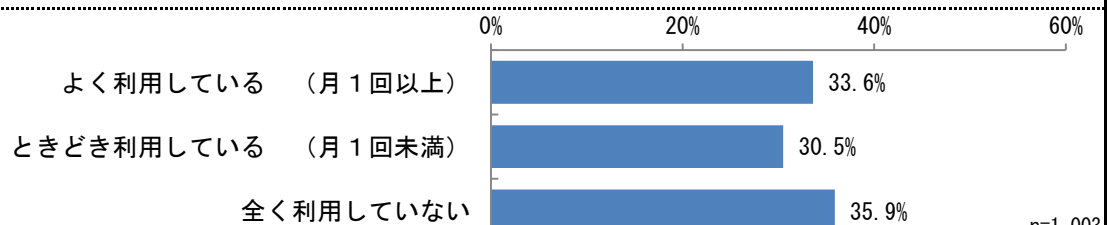
問21 家庭用生ごみ処理機やコンポストの購入補助について

- 使用しないとしている方のうち、機器が高価であることを挙げている方が最も多かった。



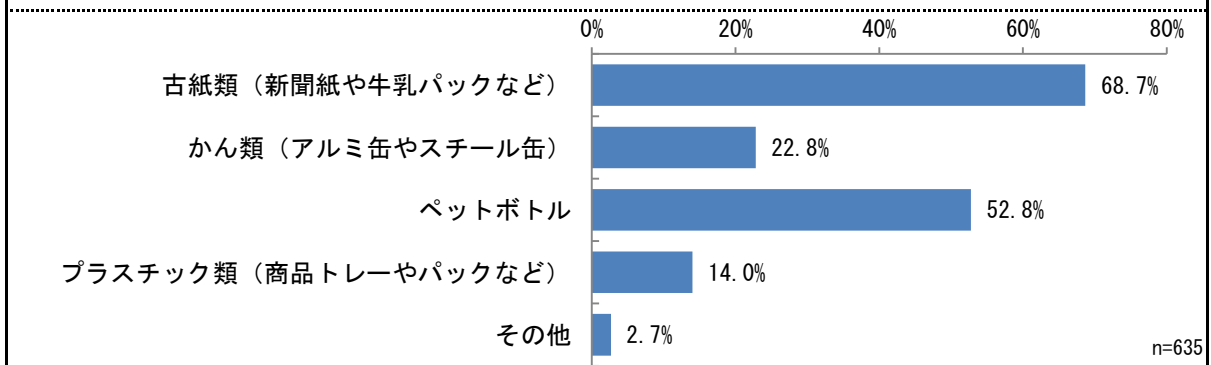
問22 店頭の資源ごみ（古紙やペットボトルなど）回収の利用について

- 利用者が6割を超えている。



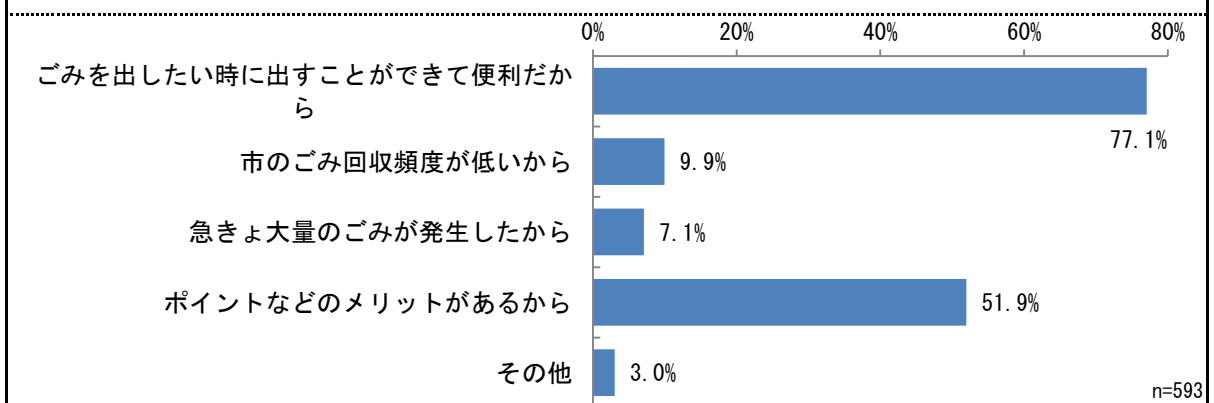
問23 店頭の資源ごみ回収において利用する資源ごみの種類について（複数回答）

- 利用頻度が多い資源ごみは、古紙類とペットボトルが多かった。



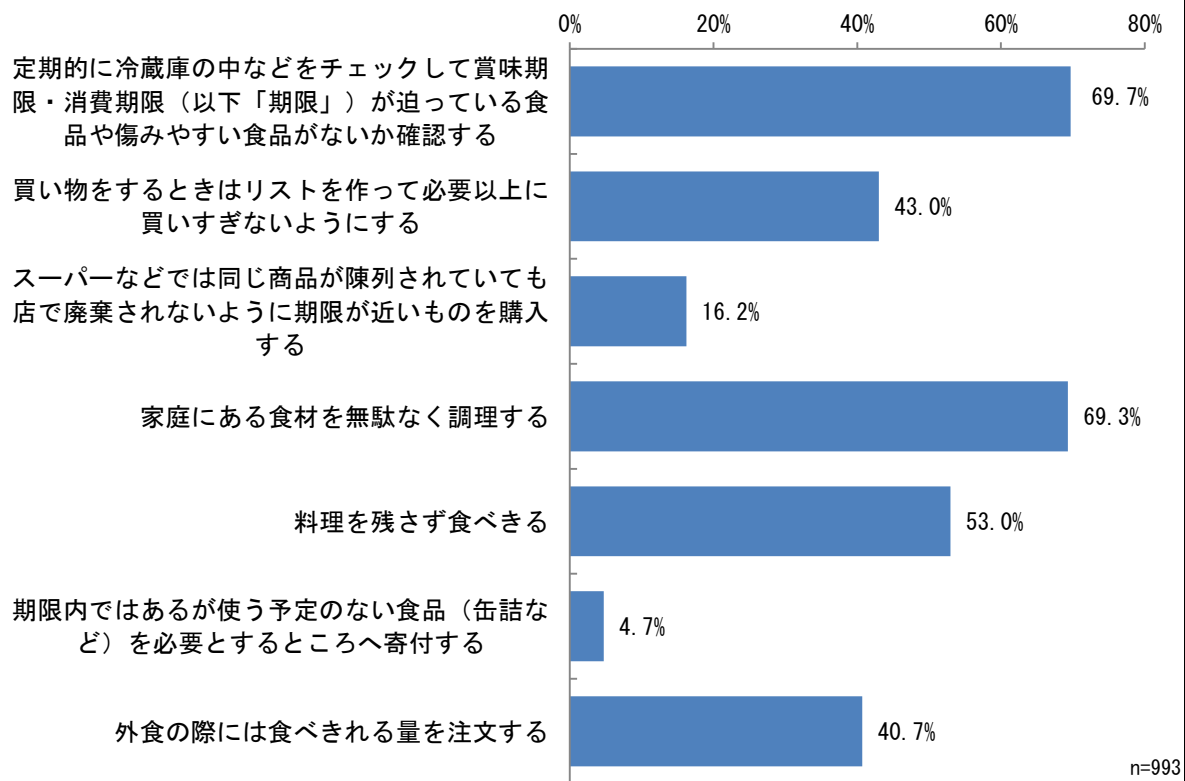
問24 店頭の資源ごみ回収を利用する理由について（複数回答）

- 「ごみを出したいときに出せる」が多く、
次いで、「ポイントなどのメリット」が多かった。



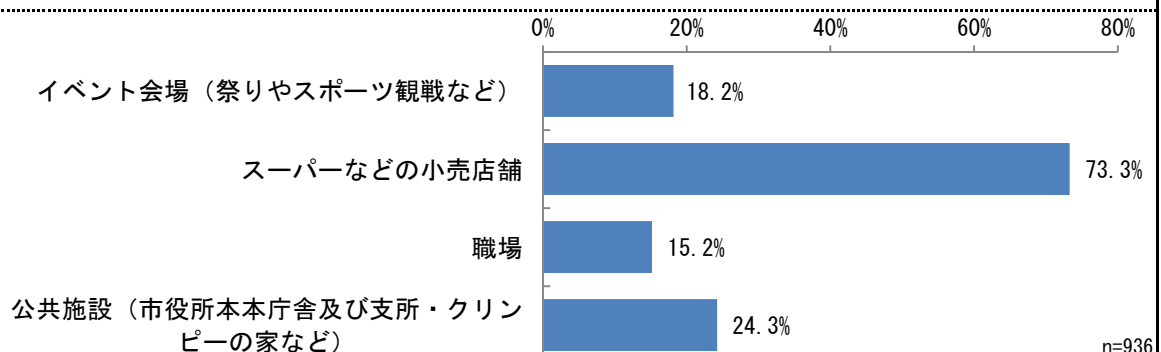
問25 「取り組んでいる」又は「これなら取り組める」と思う食品ロス削減の取組みについて（複数回答）

- 「定期的に冷蔵庫の中などをチェック」や「家庭ある食材を無駄なく調理する」が多かった。



問26 フードドライブの実施場所について（複数回答）

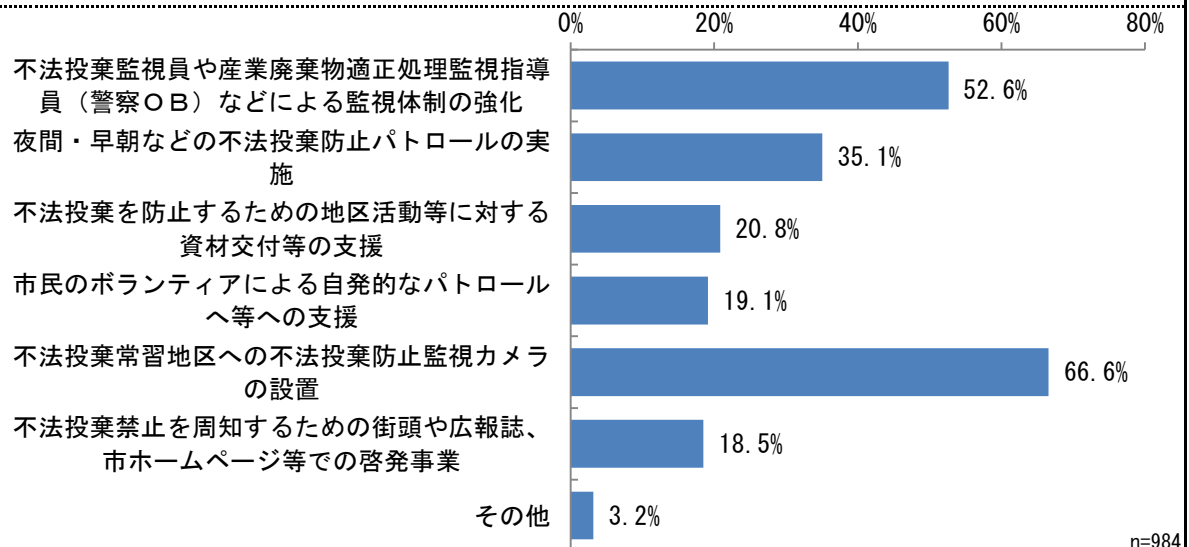
- 「スーパーなどの小売店舗」が7割を超えて多かった。
次いで、「ポイントなどのメリット」が多かった。



4 不法投棄について

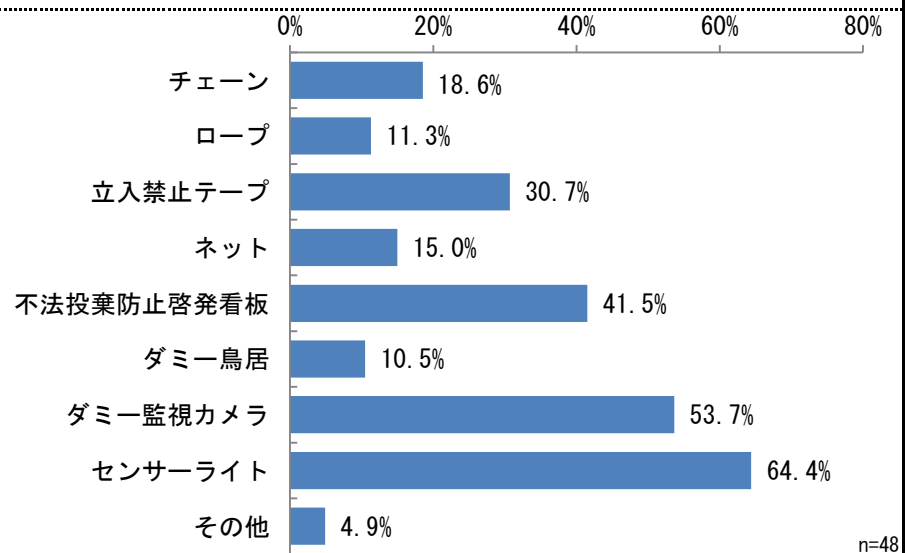
問27 より効果を上げるための重点化すべき事業について（複数回答）

- 「不法投棄防止監視カメラの設置」が最も多く、次いで、「監視体制の強化」が多かった。



問28 不法投棄の防止に効果的と思われる資材等について（複数回答）

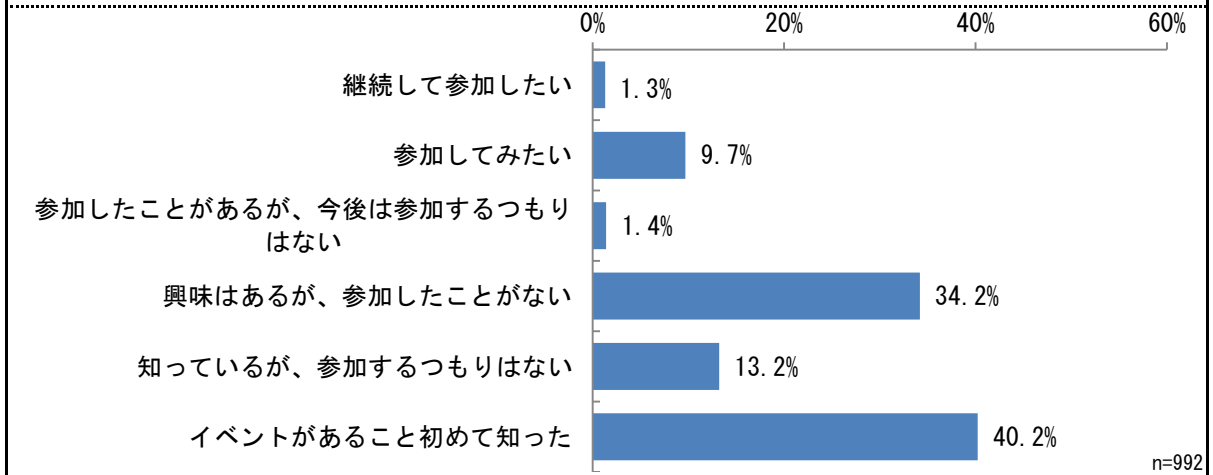
- 「センサーライト」が最も多く、次いで「ダミー監視カメラ」が多かった。



5 自然との共生について

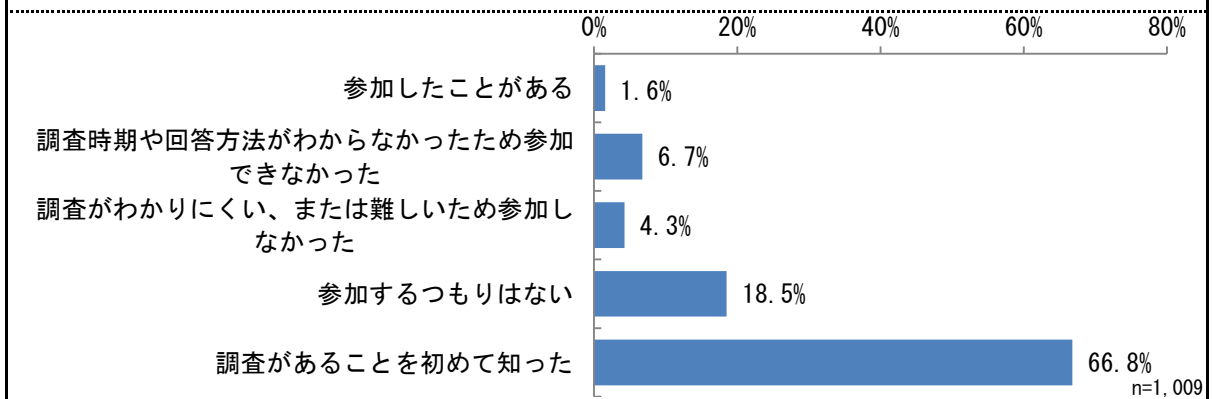
問29 自然体験型イベントに参加することへのあなたの考えについて

- 「イベントがあることを初めて知った」が最も多かった。
「参加してみたい」は1割程度となった。



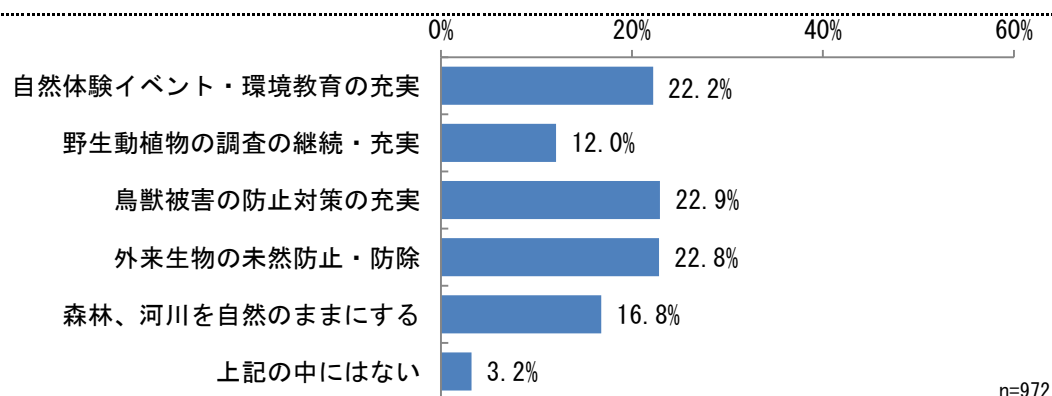
問30 野生生物生息生育状況調査（いわき市生き物調査）への参加について（複数回答）

- 「調査があることを初めて知った」が66%と多かった。
多かった。



問30 自然との共生のために、市の取組みで必要と考えるものについて

- 「環境教育の充実」、「鳥獣被害の防除」、「外来生物の未然防止・防除」がおおむね同じ割合で多かった。

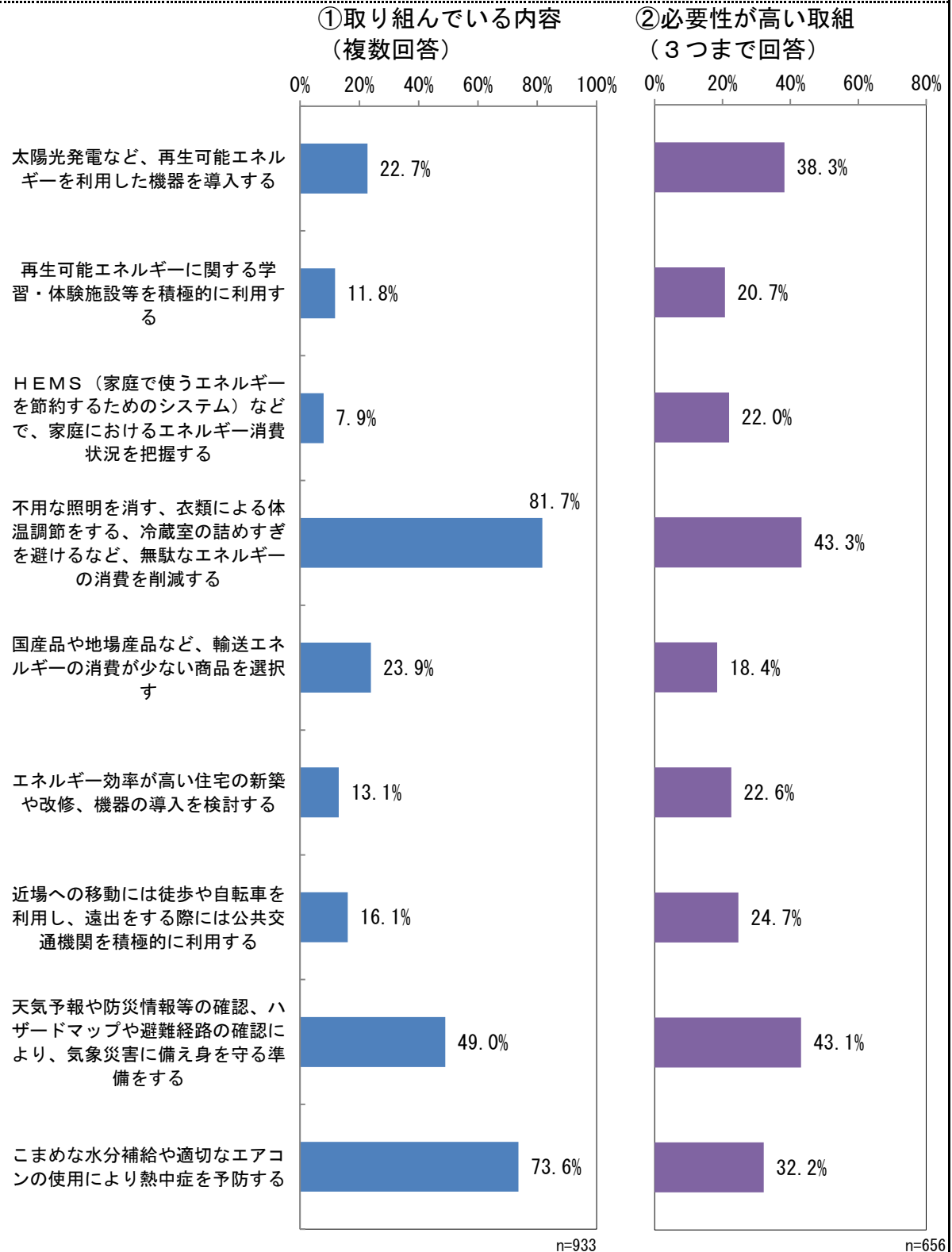


6 市民の取り組みについて

問32 市民に期待される役割として位置付けのある各環境施策について

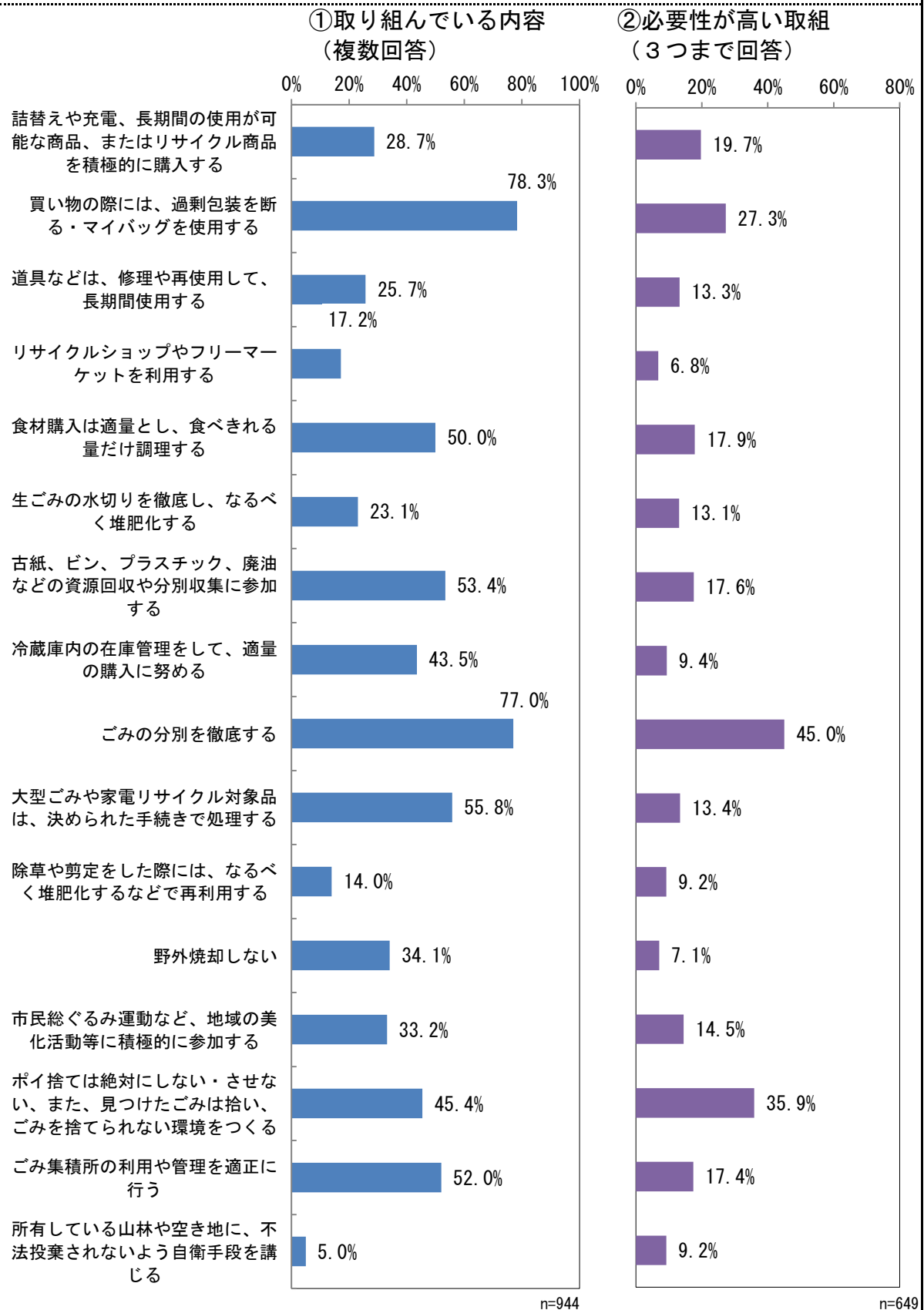
基本目標 1 気候変動を抑え、備えるまち【低炭素】

- 取組内容・必要性ともに、「無駄なエネルギーの消費を削減」が最も多い。



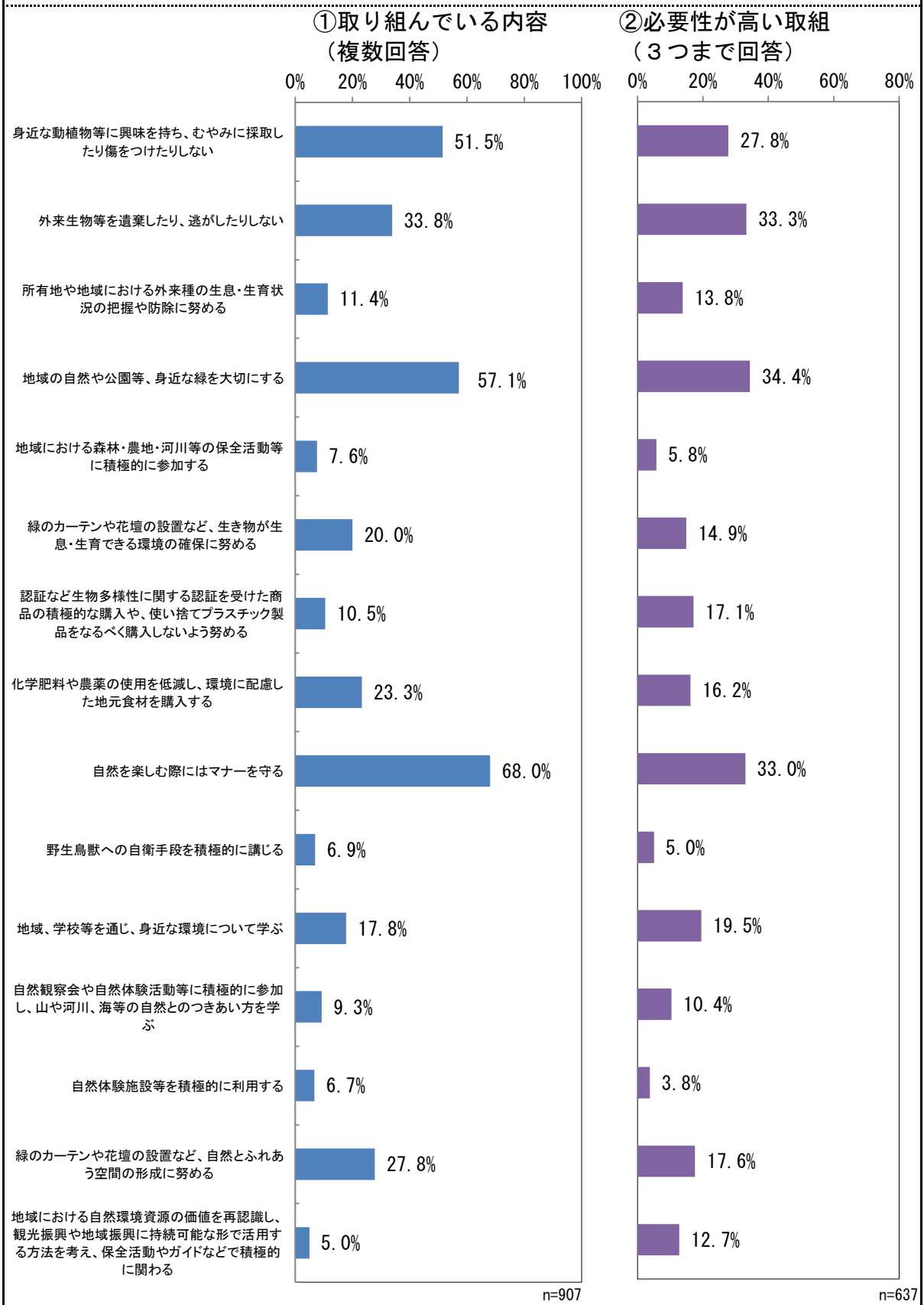
基本目標2 地域内で有効に資源が循環するまち【循環】

- 「過剰包装を断る・マイバックを使用」「ごみの分別の徹底」については、7割を超える方が取り組んでおり、必要性も高かった。



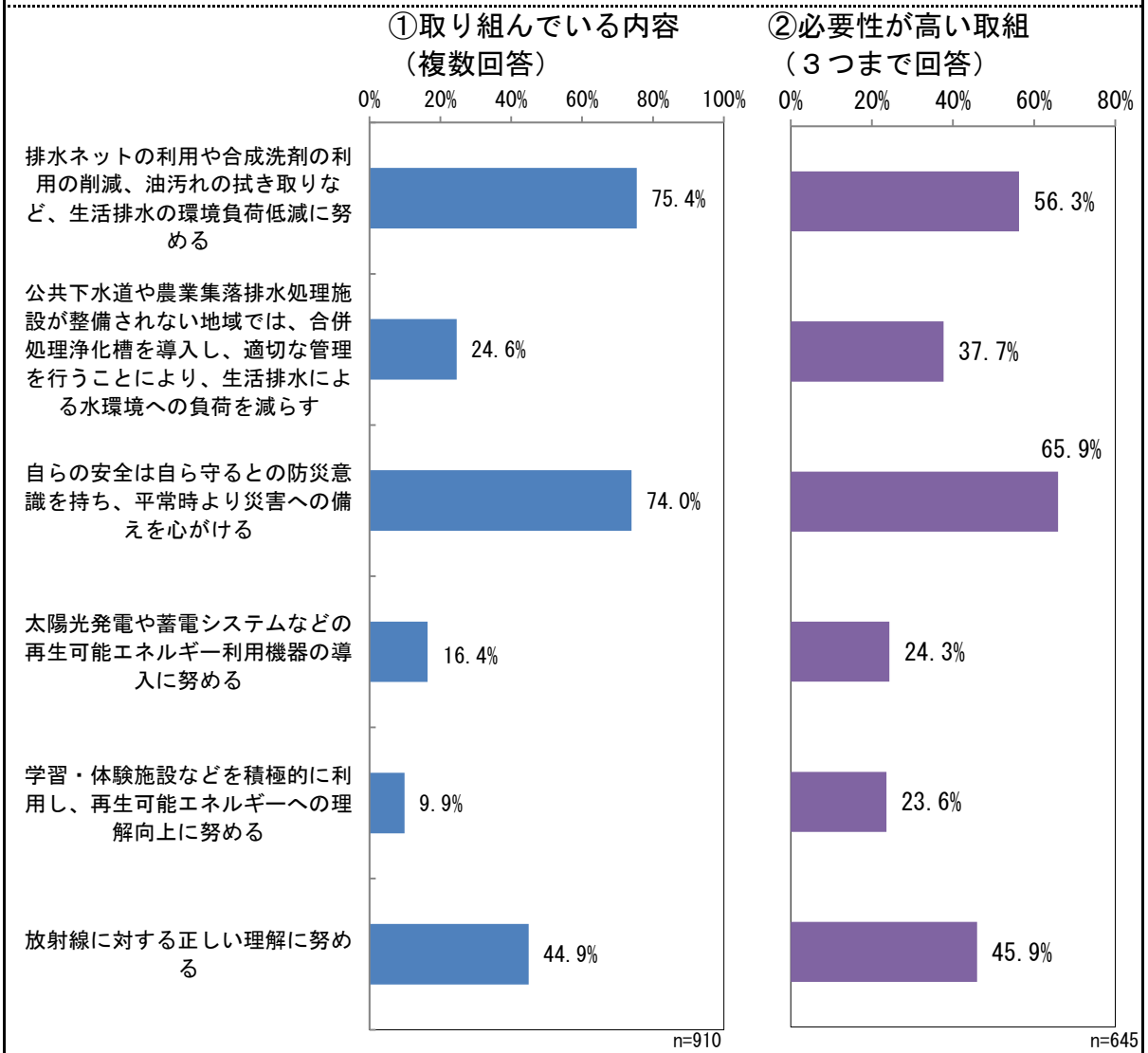
基本目標3 生き物の多様性を守り、自然の恵みを享受できるまち【共生】

- 「自然を楽しむ際にはマナーを守る」や「地域の自然や公園等、身近な緑を大切にする」が比較的多く取り組まれており、必要性も高かった。



基本目標 4 生活環境を保全し、快適に暮らせるまち【安全・快適】

- 「排水ネットの利用や合成洗剤の利用の削減、油汚れの拭き取りなど、生活排水の環境負荷低減」や「自らの安全は自ら守るとの防災意識を持ち、平常時より災害への備え」について、比較的多く取り組まれており、必要性も高かった。



7 市が実施している環境施策について

問23 市が実施している環境施策に対する①満足度、②重要度について

基本目標 1 気候変動を抑え、備えるまち 【低炭素】

(1) 次世代エネルギー社会の構築

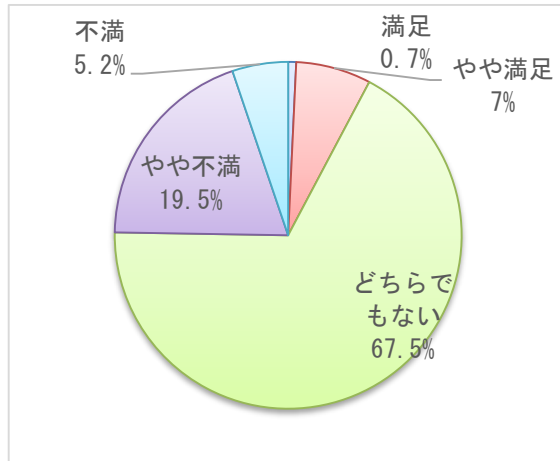
① 再生可能エネルギー利用の促進

② 蓄電池・水素の利用の拡大

●現状の満足度

「満足」＋「やや満足」： 7.7%

「不満」＋「やや不満」： 24.7%

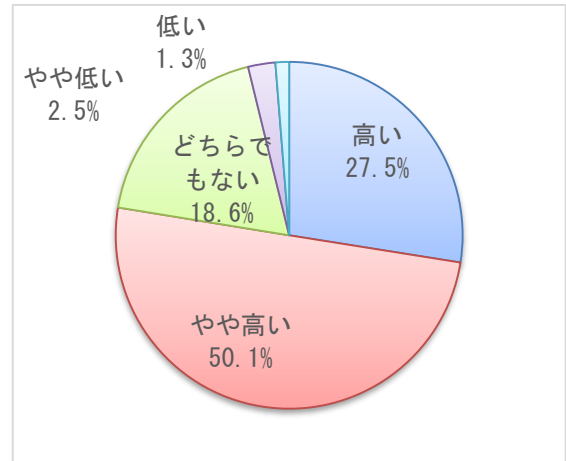


n=942

●今後の重要度

「高い」＋「やや高い」： 77.6%

「低い」＋「やや低い」： 3.8%



n=945

(2) 徹底した省エネルギーの推進

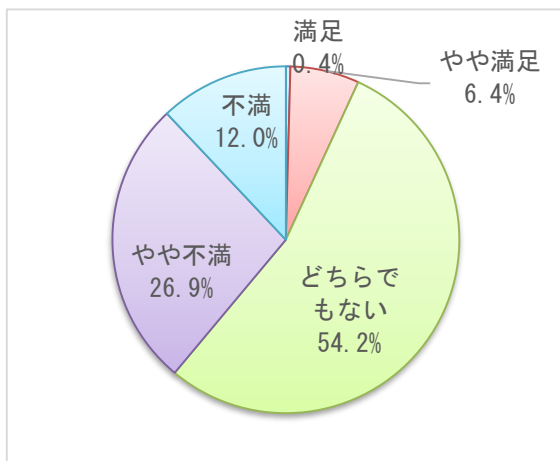
① 省エネルギー設備・機器の導入促進

② 「COOL CHOICE」普及促進

●現状の満足度

「満足」＋「やや満足」： 6.9%

「不満」＋「やや不満」： 38.9%

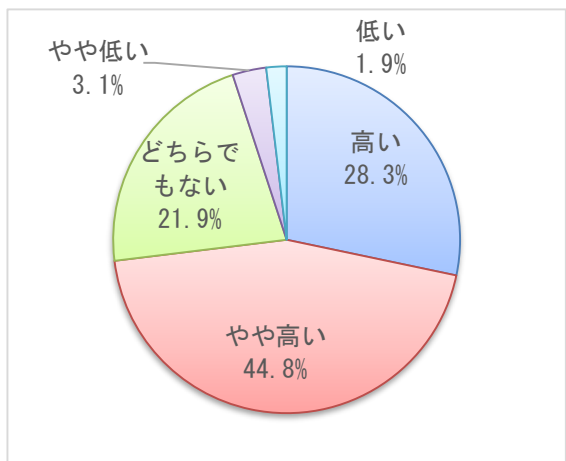


n=948

●今後の重要度

「高い」＋「やや高い」： 73.1%

「低い」＋「やや低い」： 5.0%



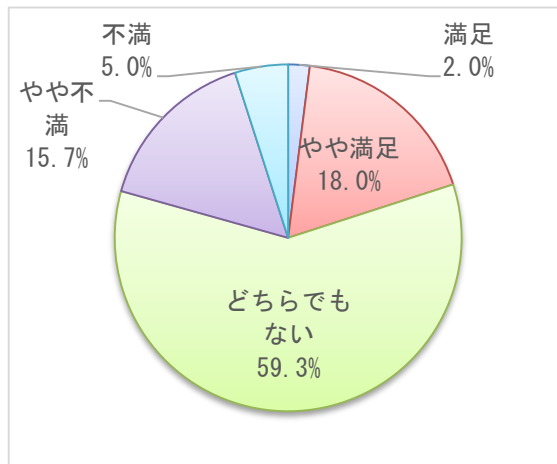
n=954

(3) 気候変動への対応

- ① 気候変動の影響に関する普及啓発の推進
- ② 想定される影響への対応策の検討

●現状の満足度

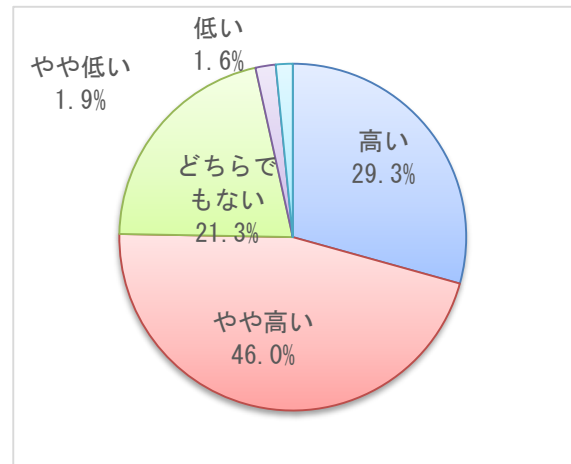
「満足」+「やや満足」： 20.0%
「不満」+「やや不満」： 20.7%



n=949

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 75.3%
「低い」+「やや低い」： 3.5%



n=955

【自由回答】

- ・ 広報やキャンペーン、補助などで、一般市民が参加しやすくしてほしい。
- ・ 打ち水の活用
- ・ 中心市街地に立体駐車場があるといい
- ・ 再エネのデメリットの説明、改善策が欲しい
- ・ 企業とのタイアップによる公共交通機関の利用推進
- ・ 意識、実行を学校、公民館等を通じて根気よく求めている
- ・ 景観維持や災害防止のため、太陽光や風力を規制すべき
- ・ 風力発電が増えているが、野鳥が減るのでは
- ・ エネルギー利用機器に対する補助金、公共交通機関の割引
- ・ 公共交通機関を安く利用できるように
- ・ 合併浄化槽の費用負担がないといい
- ・ 廃棄物の抑止のため、有料化も将来的に必要
- ・ 大気汚染（工場からの煙など、特に夜間の排出）の調査、永大小名浜パーティクルボード工場コークス
- ・ 過度の省エネルギー推進には多少無理があるだろう
- ・ すぐに駅前（いわき）のイルミネーションを消して下さい。（無駄な電力消費をひかえる）
- ・ 省エネ機器の補助金を上げ、より積極的に告知してほしい。
- ・ 真夏は、学校で体育、部活などをやらせないで下さい。太陽光エネルギーのせいでいわき市で木が切られたりして今まで台風の時とか守られてきたのがそのままダイレクトに風があたってしまいものすごくこわいです。その他、森がなくなってしまうと、タヌキやハクビシンが下りてくるようになりました。もう少し考えてほしかったです。

- 毎日の生活で精一杯です。とても電気自動車とか太陽パネルとかは無理です。
- 再生可能エネルギーに関わる業者が自然破壊を伴う設置をする事のないよう監視し法的な規制もしてほしい。
- 夏井川の工事を行っています、その際に切られてしまった木々が随分とあります。それに見合った木々を植えてもらえたら良いかと思う。
- クリーンエネルギー自動車への買い替えに対し、手厚い補助金があればすぐにでも買い替えたい。また、その様な制度があっても知らないでいる場合があるため知るすべを知りたい。
- 高齢者の一人暮らしの食事や温度管理に不安があります。
- 温泉を有するいわき市なので、地熱発電など取り組んでほしい。また、風も強いいわき市なので、風力発電などもっと多く取り組んでほしい。
- 冬の気候も、今後、いわき市はどうなるのか心配です。
- 例えば灯油ポリ缶などを捨てる時にもゴミ袋へ入れないと回収しない。単位に1枚、直で持てるものなのに、ゴミを増やしていると感じる。回収した木・草・落ち葉は回収し市で堆肥化し販売もしくは緑化事業で利用。焼却しない。公園の一角に堆肥BOXを設置する。
- 都会に比べて公共交通機関の便が少ないため車の方が利便性が良い。バスの運転手も人材の確保が難しいので便を増やすのも現状無理でしょう。電気自動車は価格がもっと下がらないと普及が伸び悩むと思うので補助金を出すとか・・・。乗車人数の少ないバスは小型バスにする。
- ライドシェアの普及。小名浜臨海鉄道を利用した市民観光客等のアクセス向上。
- 何をするにも地区住民のまとまりがうすれてきている様に感じ地区住民が一緒に行動する事が難しくなっていると思います。
- 太陽光パネルの黒が沢山目立つ様になり、心寂しく思っている。
- 数年前の豪雨、川からの被害で車が水没してしまった。引き続き川の整備をお願いしたいです。
- 勿来駅までのスクールバスがほしい（各自送迎によるCO2削減）。それか生徒が自転車で駅まで行けるような安全な道路の整備。窪田地区から勿来駅裏までの道路は狭くて自転車で走るには危険です。
- スモールタウンへの街づくりの見直し。車利用に重点をおかない街づくり。
- 税に頼らずできることを考えて欲しい。
- 山の斜面に太陽光発電を作らないでほしい。というか作らせないでほしい。土砂災害の危険しかない。
- 現状いわき市は大部分が炭素に頼った生活の為それに伴い石炭や石油に関係する仕事に従事している人は職を無くす。
- 山里の森林や田園を破壊して作る再生可能エネルギー施設は、気候変動をおさえることにつながらないと思います。（森林や、田園の土地や草木は気候を穏やかにしてくれます。）もし造るとしたら、まちの空地やビルの屋上にするよう啓発して頂きたいものです。
- 市街地はよいが、山間部に住む友達の移動手段を環境に配慮しつつ考えて頂きたい。
- クリーンでCO2排出が少なく、省エネルギー等というのを目指すのであれば原発を再稼働させるよう働きかけるべきでは？現実を見ず、バカの一つ覚えの様に「脱炭素」「地球温暖化」に向かって前ならえをするのではなく、本当に必要な事に、お金と労力を使って下さい。

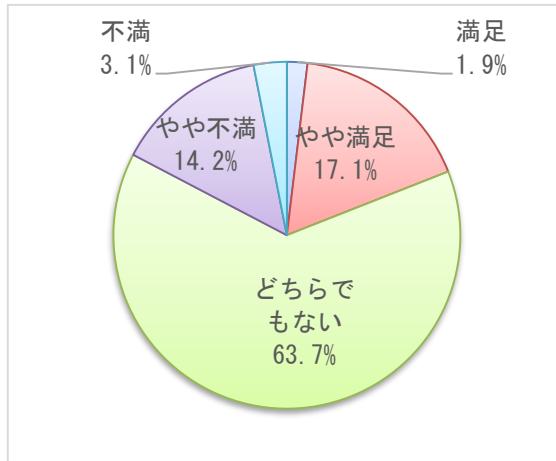
基本目標2 地域内で有効に資源が循環するまち 【循環】

(1) ごみの減量の更なる推進と循環型社会の確立

- ① 3Rの推進
- ② 食品ロス対策
- ③ プラスチック排出抑制対策

●現状の満足度

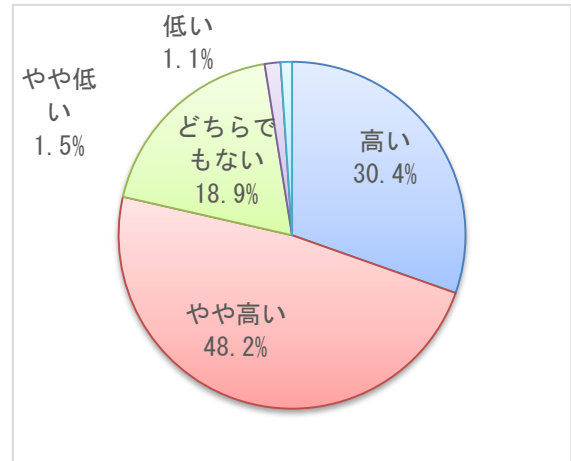
「満足」+「やや満足」： 19.0%
「不満」+「やや不満」： 17.3%



n=941

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 78.6%
「低い」+「やや低い」： 2.5%



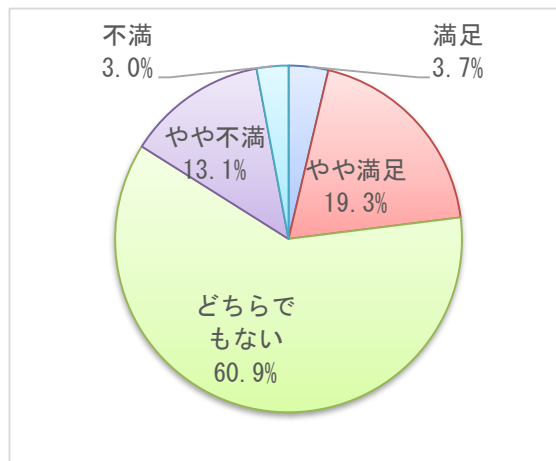
n=947

(2) 廃棄物の適正処理

- ① 一般廃棄物の適正処理
- ② 産業廃棄物の適正処理

●現状の満足度

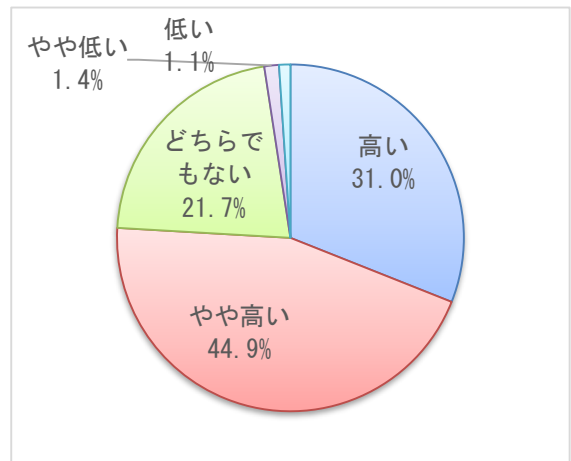
「満足」+「やや満足」： 23.0%
「不満」+「やや不満」： 16.1%



n=947

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 75.9%
「低い」+「やや低い」： 2.4%



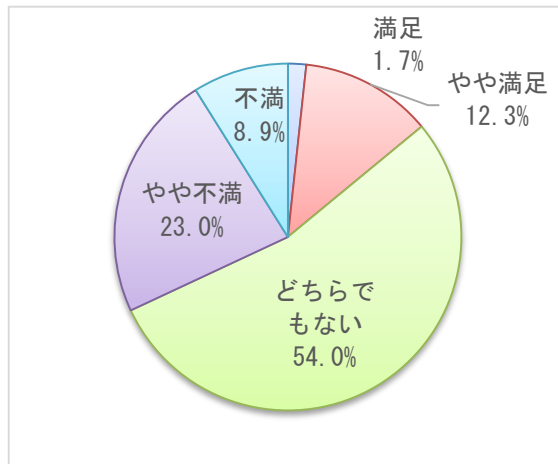
n=951

(3) まちの美化と不法投棄の防止

- ① まちの美化
② 不法投棄の防止

●現状の満足度

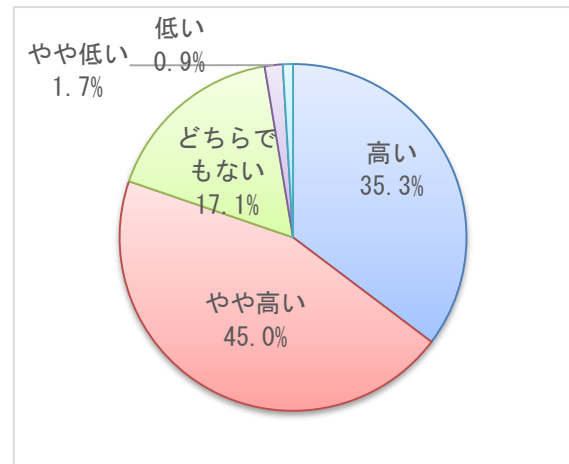
「満足」+「やや満足」： 14.0%
「不満」+「やや不満」： 32.0%



n=942

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 80.3%
「低い」+「やや低い」： 2.6%



n=952

【自由回答】

- ・ 有料化するなら、ルールを守れない人が増えないような対策をとってほしい。
- ・ 側溝の泥上げ後の処理方法がない
- ・ 街灯が少なく夜間の防災意識が低い
- ・ テレビやインターネットでゴミ減量の重要性を宣伝してはどうか
- ・ 通学路の草刈りをやってほしい
- ・ ごみをいつでも出せる施設がほしい
- ・ 廃棄物の抑止のため、有料化も将来的に必要
- ・ ゴミ集積所のカラス被害への取り組み
- ・ 情報量が少なくアピールが足りない
- ・ 高齢化社会によりゴミの分別もできなくなる人もいる
- ・ 大型ごみの廃棄方法をもう少し増やしてほしい。クリーンピーの家や清掃センターで廃棄してもらっているが、扱っているゴミが違うので何箇所もまわる必要があり、とても大変。
- ・ いわき市クリーンピー応援隊に入り、ゴミ収集して協力しています。年齢が80才になり後継者がなく困っています。不法投棄サポーターをしています。タイヤなど多く捨ててある。
- ・ 特にポイステ等は近隣市町村のゴミが捨てられやすい。他の地区のゴミを受け入れないように監視強化を必要とします。
- ・ モバイル充電器の廃棄をどうにかしてほしい。試験的に行われたのは知っているので本格運用としてほしい。私の通勤路に不法投棄が多すぎる。警察に言っても解決しない。
- ・ 市所有の土地管理、整備ができていない

- ・ 市主導の清掃イベント（海岸、国道など）を増やしてほしい。小学校ではごみ処理施設の学習をしますが、一般向けでも「クリンピーの家」などの見学イベントを企画してほしい。
- ・ 野菜、肉、魚などトレーを使用しない、計り売りなど、考えて見ては？
- ・ 日常生活上密着したものと、産廃等の状況は一般人にはわかりにくいですが、設問がロジックでない様な気がする。
- ・ さはこの湯もいわき市の資源の1つ。市民のモラルの低さや、市としての運営方法もとても悪い。
- ・ 地域の皆さんの美化意識の高さが、ゴミのない歩道に表れています。時々、心ない人もいますが、市民の皆さんの協力姿勢は素晴らしいです。
- ・ ごみ袋の改善（袋の半透明化etc）にまずは取組んで欲しいです。
- ・ 特にバイパスの出入口付近のポイ捨てによるゴミが気になる。こまめに回収し、捨てづらい環境に。月ごとにゴミの量（袋数、重さ）、処分量（人件費含む）を看板にして公表。
- ・ リチウム電池製品がふえているので、その処分についての対応をしてほしい。
- ・ ちゃんとやっている人はやっているし、周知しても関心のない人、ポイ捨てや不法投棄する人は無くならないと思うので、厳罰化が必要ではないでしょうか。ゴミの分別で迷うことがある。金属と木製がくっついているもの、プラの固いもの（外せない）の中に何か不明なものが入っている。ファンデーションの容器（プラに鏡が付いている）など何ゴミに捨てていいのかわからない。細かい分別リストがあるといい。
- ・ 市民はそれなりに頑張っている。何がどうしたいのか具体的に示せば又疑問、改善を区なりに聞くと改善につながる。
- ・ 地域外の人ゴミ出しが時折あり、分別がされていないことがある。モラルの問題なので、ゴミ置場の貼り紙（注意書き）など、市の協力必要。
- ・ ムダな購入をひかえる、簡易包装の意識を持ち、いわき市民はかざるのが好き。
- ・ 食品ロスを徹底的に個人又は事業所に呼びかけてほしい。ゴミを減らす対策を考えてほしい。
- ・ ビニール袋等に入ったままのゴミ等が道路等に沢山おちていてとても気になります。市で日当を払って清掃してもらっては？ボランティアに頼ってばかりではだめだと思う。
- ・ 生ゴミの堆肥化。自治体で実施する。モラルが低いので学校できちんと教える。
- ・ 11月～12月に市役所、中央公園の木々の落葉が道路に散乱して毎年目障りです。少し大木のせんていをしてはどうか…。
- ・ コンビニに行くとスイーツや麺類など期限が短いものが大量に陳列されているが、本当にあれだけ必要なのだろうか。もう少し減らしてもよいのではないかと考えています。
- ・ 公道の脇の山の枝が道におおいかぶさっている箇所がある。
- ・ 新聞でおおったゴミ出しをすすめているが、ゴミBOXを良くすることにより、この処理は不要となり、ゴミを1割は削減できるのでは。
- ・ 不法投棄の厳罰化と周知徹底が必要だと思います。
- ・ 山里に伝わる昔ながらの小規模農業や林業は循環型生活のお手本になると思います。地産地消、無農薬による有機農法や自然栽培を推奨し、循環できないゴミを作らないようにする。またプラスチック包装によらない方法や買い物の方法を昔ながらの方法に学んだらよいと考えます。
- ・ リサイクルにかかるエネルギーコストを考えれば、燃やせる物は全て燃やした方が良いのでは？（特にプラゴミ）

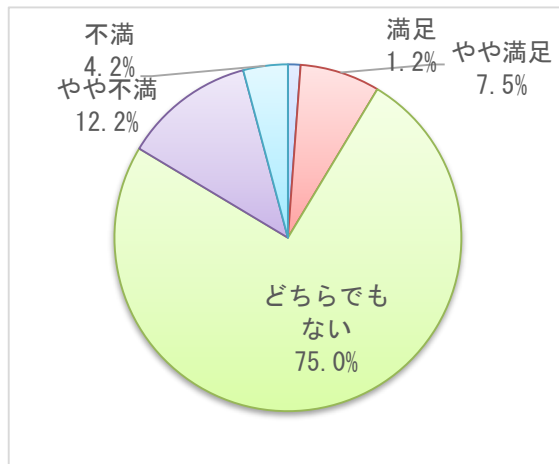
基本目標3 生き物の多様性を守り、自然の恵みを享受できるまち 【共生】

(1) 生物多様性への理解の促進

- ① 環境教育、自然環境調査の実施
- ② 希少動植物の保全
- ③ 生態系被害防止外来種への対応

●現状の満足度

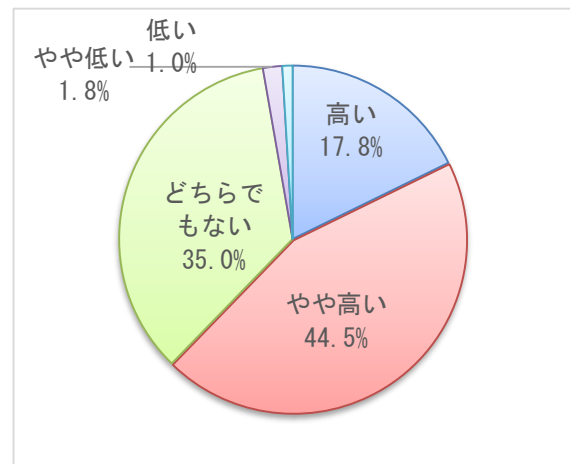
「満足」+「やや満足」： 8.6%
「不満」+「やや不満」： 16.4%



n=939

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 62.3%
「低い」+「やや低い」： 2.7%



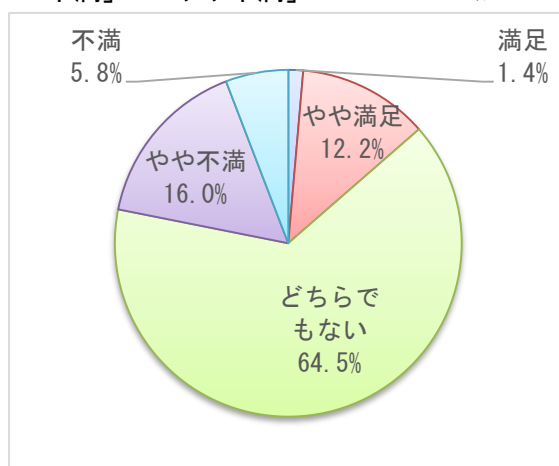
n=946

(2) 生物多様性の確保

- ① 森林・農地・河川等の保全
- ② 緑地の保全と緑化の推進
- ③ 景観・天然記念物等の保全
- ④ 鳥獣被害への対応

●現状の満足度

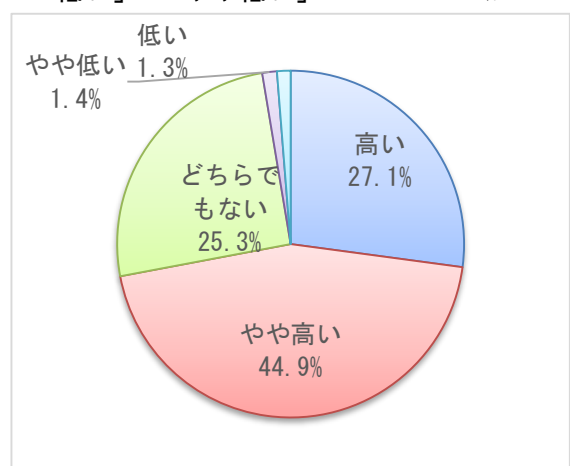
「満足」+「やや満足」： 13.6%
「不満」+「やや不満」： 21.9%



n=942

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 72.0%
「低い」+「やや低い」： 2.6%



n=951

(3) 自然とのふれあいの機会の創出

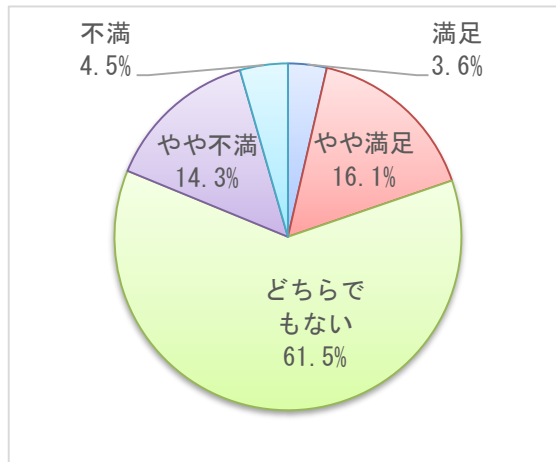
① 人と自然のふれあいの充実

② 公園・緑地の整備と管理の推進

●現状の満足度

「満足」+「やや満足」： 19.7%

「不満」+「やや不満」： 18.8%

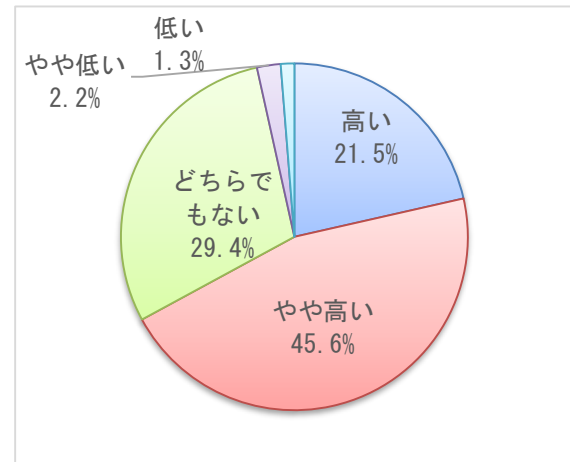


n=942

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 67.1%

「低い」+「やや低い」： 3.5%



n=951

【自由回答】

- ・ 自然と人間の生活のバランスを考えてほしい
- ・ 公園の掃除、選定など
- ・ 気軽に水遊びができる場がほしい
- ・ 河川の草刈り、土砂の除去がされていないため、災害防止が図られていない
- ・ ハクビシン、アライグマが増えているため外来生物を減らしてほしい
- ・ 無花粉スギに植え替えてほしい
- ・ 自然と触れ合える場所を整備してほしい。老朽化して危険な場所の整備をしてほしい。
- ・ 自然保護の観点から増税もしかたない
- ・ 市の姿勢をアピールすべき
- ・ 市民農園等の開設
- ・ 公園に夏場の暑さ対策として木陰がほしい
- ・ 中山間地域の自然環境調査による保全は重要に思う。
- ・ 遊びたい公園はあっても草むしり等の整備がされていない場所が多数ありとても残念です。子どもを連れて遊びに行っても遊べないことがあります。また、草刈りをしてても刈った草をそのまま放置していることも大変不快です。いわき市にすてきな公園があっても整備をしている場所、していない場所の差がありすぎます。公園を作ったならその後の整備もきちんと行ってください。
- ・ 公園の木が大きくなりすぎている。落ち葉も大量。切ってはどうか。（環境からみると木は必要かもしれないが）
- ・ 水害につながるので、河川を整備してほしい。
- ・ 公園に駐車場がなさすぎる。歩いて行ける距離の公園はきちんと整備されていない。

- 外来種の「オオキンケイギク」の繁殖がすごく、市にメールで報告したところ、市の直轄地はすぐ対応（刈り取り）してもらえましたが、国道沿いやバイパス沿いなどは別の管轄らしく、いつまでも（すぐ対応する様子がなく、とても気になっています。また、知らずに育てている人もいます。）市の広報誌などで特定外来種の特集などをして駆除の必要性を知らせるべきではないでしょうか。また、市民総ぐるみ運動で駆除を呼びかけるとか。
- 空き地に有害な外来種植物が一面覆いつくす程生えることがあります。市のほうで除草していただくことは可能でしょうか？
- 鳥獣被害について、獣害としてかんたんにくじよさせてほしい。
- 外来種の草花をポスターなどを使い周知していただけると理解しやすい。もし作っていらしたらごめんなさい。私はそのようなポスターを見たことがないので。
- 人と自然が楽しめる様にイベントのない日もカフェや浅めの水辺で自然観察などできる景観の良い公園希望（PFI）。
- 街路地、公園等の植木他にやさしくない。大切にしない。すぐ伐採してしまう。
- 気候変動により動植物も変化する。希少動植物の保全には限界を感じている。
- 野良ネコを地域の方が可愛がられている場面を見て驚きました。以前住んでいたところはすぐさま保健所行きで、とても理不尽に感じていたので。生物が共存するのは当然なことで、人間が「命」をコントロールするのはちがうと思います。
- 農地がどんどんソーラーパネルに変わってしまうのは、後継者不足なのだろうが、農業を支援しなければ、“食”の海外依存がますます増えてしまう。
- 公園・緑地はほとんど整備されてなく、空き地にすぎないところが多い。
- あまり、いわき市には環境・自然の取組みに力を入れている印象がありませんでした。
- 緑道に犬の糞をそのままにしていく人がいて困っています。看板も所々にありますが、回覧版でもお知らせはしているようですが、改善されません。何か良い対策はありませんか？
- フラワーセンター、海が見え、素晴らしい環境。今はどうなっている？花も山も荒れる一方。市民みんなで取り組みたい計画を出し協力をあおげば市民は動くと思うよ？
- 自然環境教育を今まで以上に取り組んでほしい。
- 取り組み内容がわからないのでわかりません。水戸市の取り組み、例えば廃棄する木の枝を細かくして街路樹の根元に使うなどはすてきだと思います。
- 外来種も好んで生息しているわけでは無い。むやみに駆除するだけでは生き物に対する配慮が足りないと感じる。
- 観光などの人寄せのために、自然破壊をしないで欲しい。(B)山里の自然を大切にしてください。（※事例5件は記載省略。）
- 森林放置も深刻な環境問題だと感じる。森林が持つ公益的な機能を発揮するためにも手入れが必要だと思う。

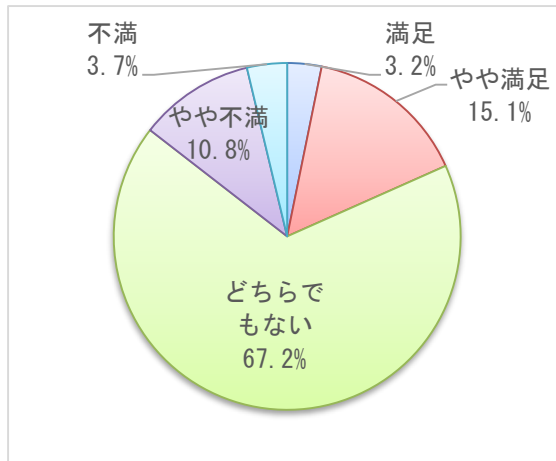
基本目標4 生活環境を保全し、快適に暮らせるまち 【安全・快適】

(1) 大気・水等の保全

- ① 大気・水環境等の監視の継続
- ② 発生源対策
- ③ 生活排水対策の推進

●現状の満足度

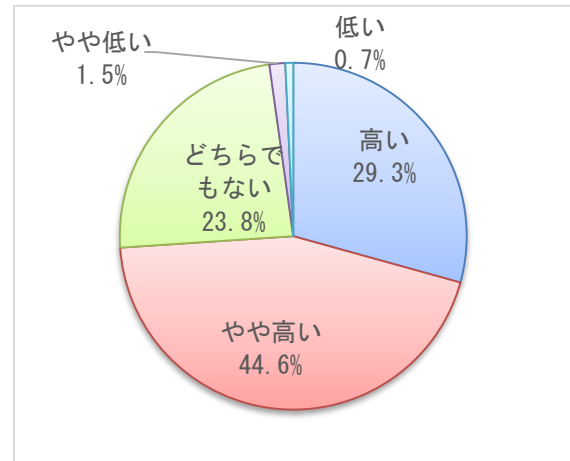
「満足」+「やや満足」： 18.3%
 「不満」+「やや不満」： 14.5%



n=938

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 73.9%
 「低い」+「やや低い」： 2.2%



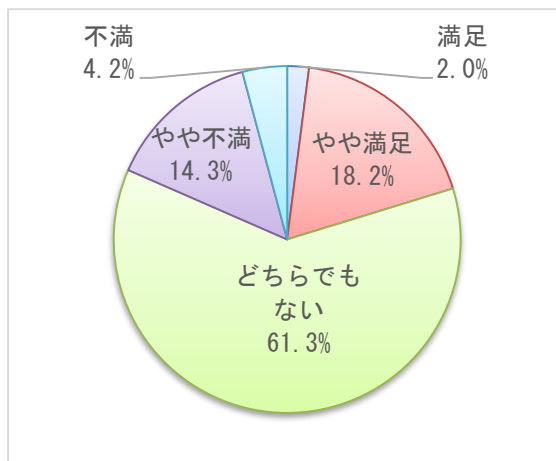
n=952

(2) 自然災害への対応

- ① 自然災害への対応
- ② 分散型エネルギーによる災害に強いまちづくり

●現状の満足度

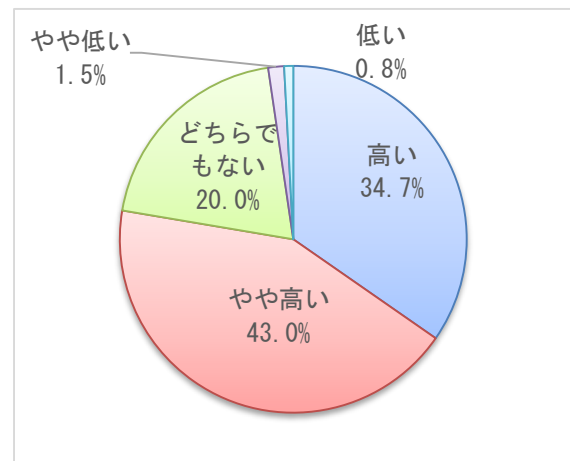
「満足」+「やや満足」： 20.3%
 「不満」+「やや不満」： 18.4%



n=938

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 77.7%
 「低い」+「やや低い」： 2.3%



n=949

(3) 放射性物質への対応

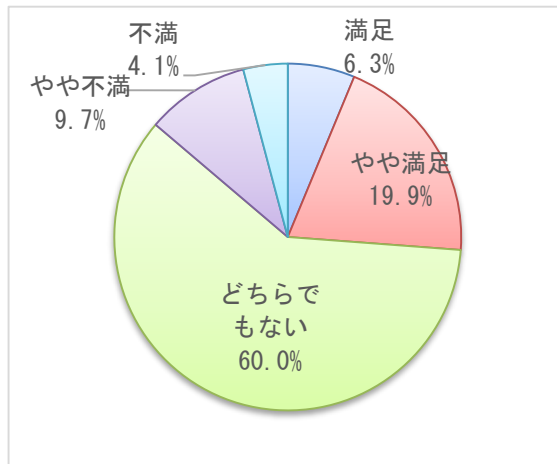
① 状況に応じた除染

② 空間線量モニタリング

●現状の満足度

「満足」+「やや満足」： 26.2%

「不満」+「やや不満」： 13.8%

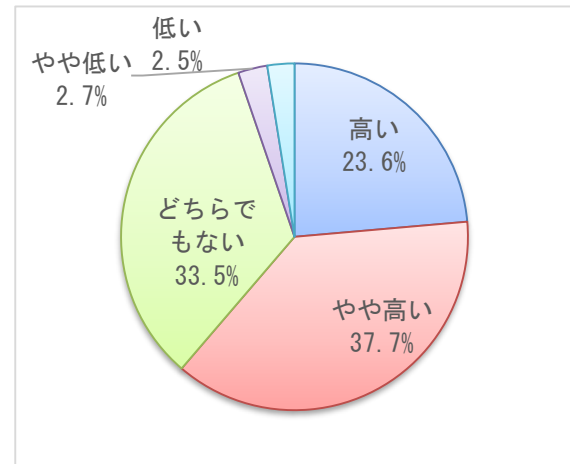


n=943

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 61.3%

「低い」+「やや低い」： 5.2%



n=953

【自由回答】

- ・ 大気・水の監視をしっかりと対応してほしい
- ・ テレビやインターネットで啓発活動を行うべき
- ・ 河川の泥や草の除去
- ・ 水のリサイクルなどコスト削減をしてほしい
- ・ 生活排水対策で地域差がありすぎる
- ・ 放射性物質の放出、貯蔵の監視
- ・ 大気汚染調査の徹底と改善（特に小名浜、泉地区）
- ・ 水害があったからと言って、むやみに川を増幅しないでほしい。毎年帰って消えた鮭が傷だらけになっていたり、数自体が圧倒期に減ったりしている。
- ・ 水資源を保全するため御分水嶺からのロードマップを見直すことも必要ではないか？
- ・ 自主防災は地区の高齢化もあり、組織をつくるのが困難になっている。
- ・ いわきは本当に安全なのか。現在の空間線量モニタリングではわからない土壌や個人の畑等の線量はどうか。
- ・ 放射性物質はもういいのでは？
- ・ 私は県外からこのいわき市に来ました。車は市民の”あし”と感じています。免許返納しても快適に暮らせるまちではないと思います。
- ・ 生命に関わる放射線の量ではないので、十分に対策されていると思う。
- ・ 周りをみると小さな被害が多数みられる。水路等の整備の推進。
- ・ 誰でも目標は掲げるが実践は大変。実際は総てがダウンしている。人間関係が基本。そこから一歩が進む。それができていない。
- ・ 水道を利用している為、安全性を保ってほしい。
- ・ 回覧版で防災グッズ一覧など配布、日頃からの備えについてなど。

- 回覧版で防災グッズ一覧など配布、日頃からの備えについてなど。
- 自然環境保全の中で水環境は上位に考えること。
- だいぶ除染は進んでいると思いますがデブリの除去も進んでいるのでもう少し注目したいです。
- 勿来町の下水整備（勿来はいつも遅い）。PFOS・PFOA等の監視強化。
- 避難所がいつもいっぱいです。
- 各地区の住宅地図（ゼンリン）と現地写真にマーキングし対策計画書の検計が今後必要だと思います。一例として、現在河川工事が進行していますが、特に好間川土手道路（北目下流に柵がなく道巾もせまく、特に自転車使用の時、突風、路面凍結状況下で川下に転落（約10m）恐れがあり、又、人通りが少なく発見が遅れる等心配です。
- 平地区で水害があり、夏井川改修がおこなわれた後、いわき沖での放射能が高くなりましたが、この結果が出ていません。
- 防災に対する情報が少ないと感じる。
- 他の事もあるので、やるべき事をやった方が良いと思います。
- 里山で頻繁に使われるようになった農薬は、街の大切な水源を汚染していると思います。また森林に立ち枯れが目立ってきました。ことにケイタイ基地局や送電線付近は著しく、（ケイタイ基地局の場合、2百メートル付近が一番電磁波が強いそうです。）これ以上自然破壊が進めば、水不足や大きな土砂災害が起きることが心配されます。電磁波が放射能であることを啓発してほしい。
- イノシシ駆除の壁になっているのは、いまだ続く放射性物質の影響だと思うが、基準等が高すぎるのであれば、再検討するなどして欲しい。イノシシによって農地や山林が破壊されればそれこそ住めない地域が増える。

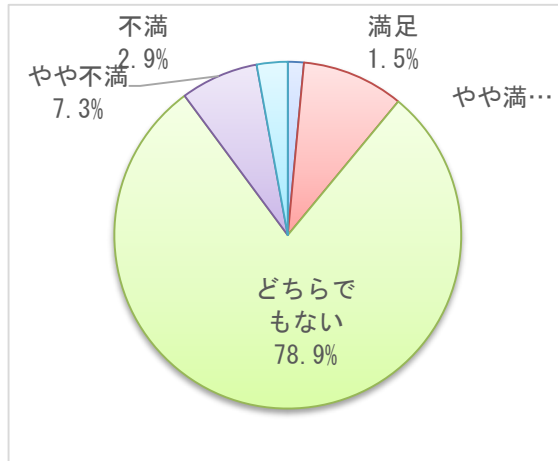
基本目標5 みんなで環境を守り、創造するまち 【支える仕組み】

(1) 環境保全活動の促進

- ① 市民の環境保全活動の促進
- ② 事業者の環境保全活動の促進
- ③ 環境教育の推進

●現状の満足度

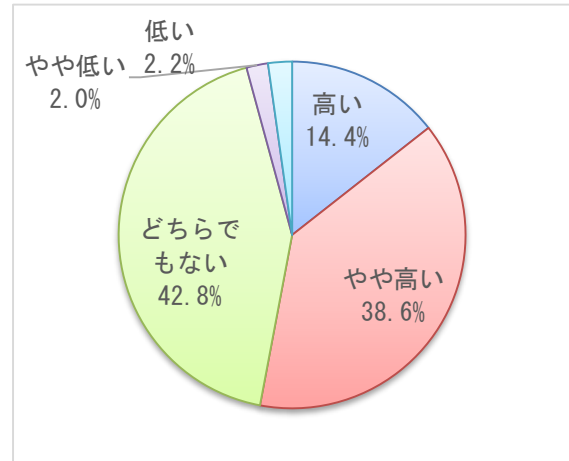
「満足」+「やや満足」： 11.0%
「不満」+「やや不満」： 10.1%



n=937

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 53.0%
「低い」+「やや低い」： 4.2%



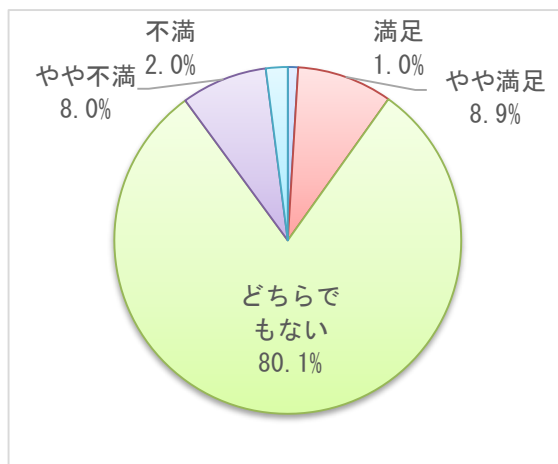
n=944

(2) 協働による環境保全

- ① 各主体との協働
- ② 各主体間の連携
- ③ 関係機関との連携

●現状の満足度

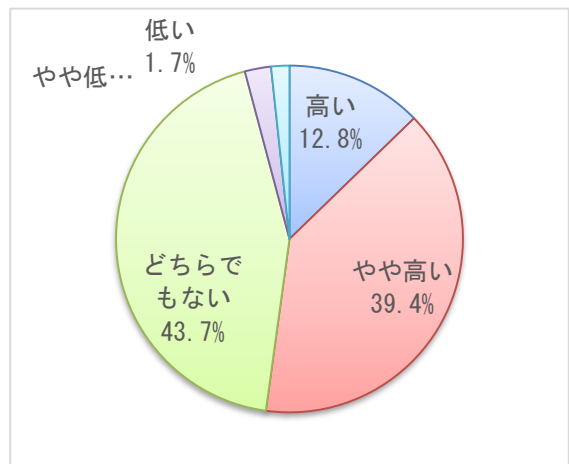
「満足」+「やや満足」： 9.9%
「不満」+「やや不満」： 10.1%



n=934

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 52.2%
「低い」+「やや低い」： 4.1%



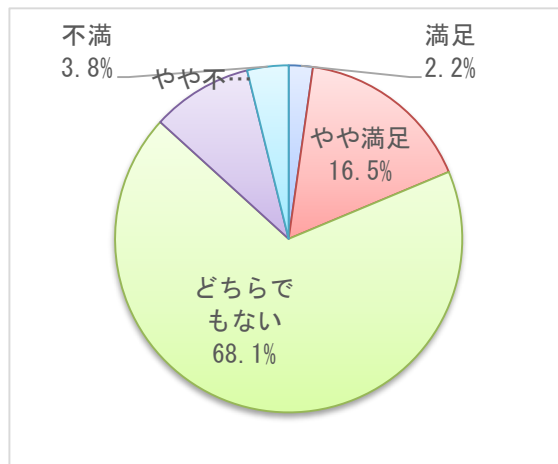
n=941

(3) 市の率優先的な活動の実施

① 事務事業に伴う環境への負荷の低減

●現状の満足度

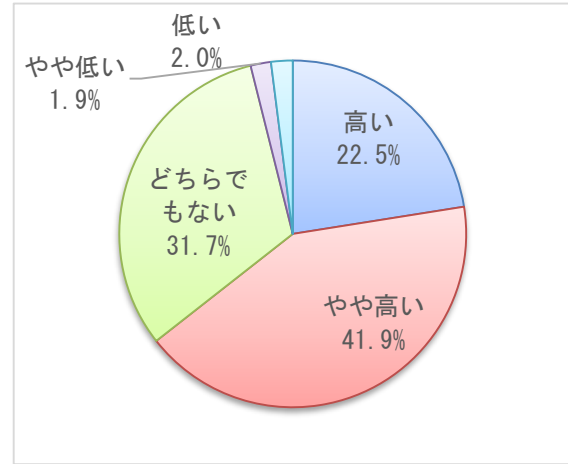
「満足」＋「やや満足」： 18.7%
 「不満」＋「やや不満」： 13.2%



n=936

●今後の重要度

「高い」＋「やや高い」： 64.4%
 「低い」＋「やや低い」： 3.9%



n=947

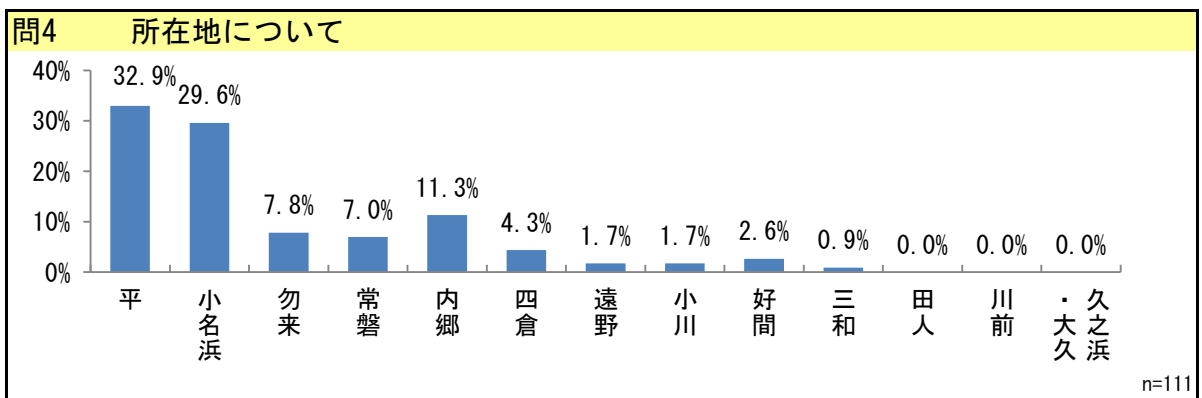
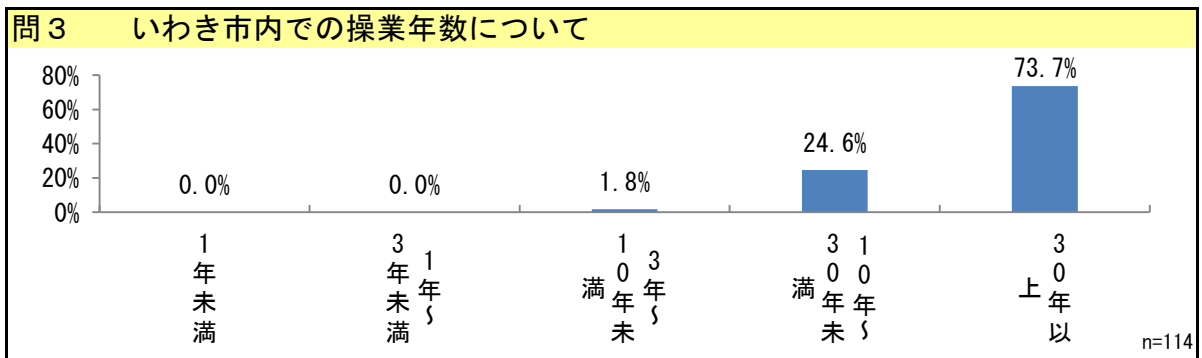
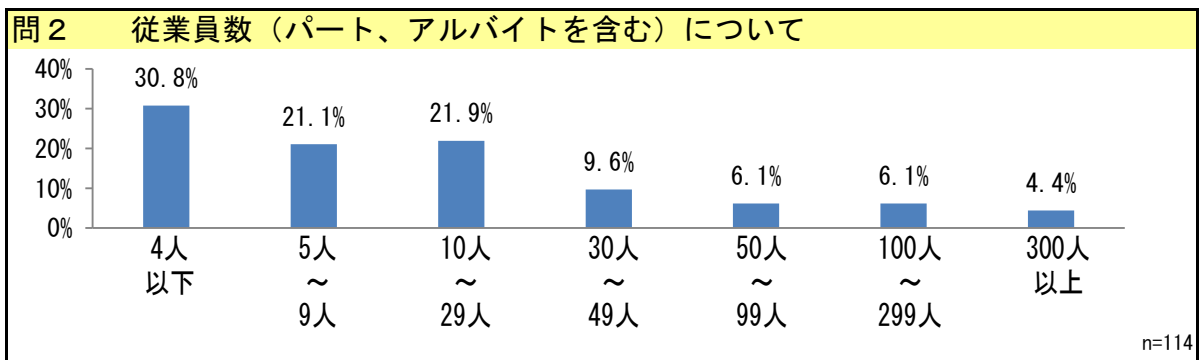
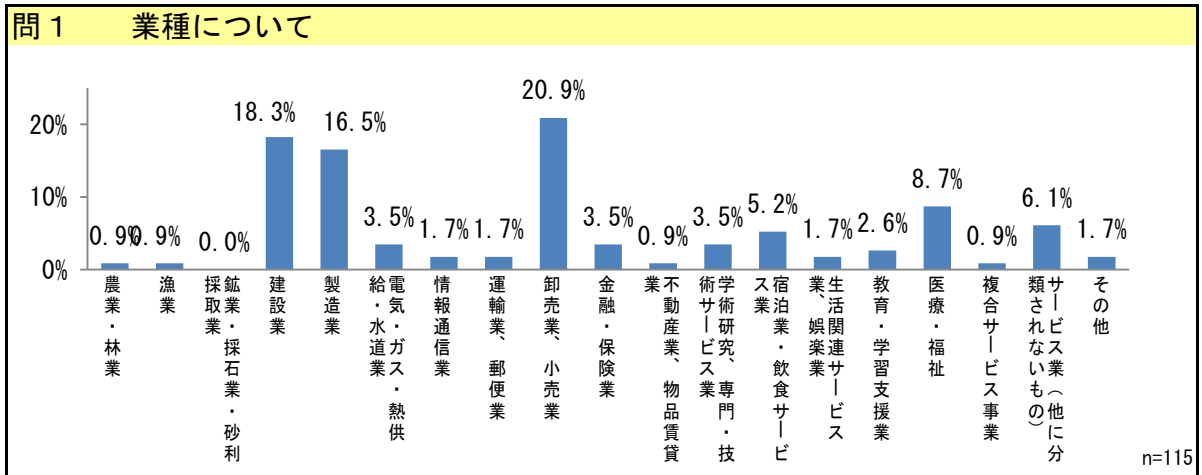
【自由回答】

- ・ ネットを使えない人へも取組みをアピールを
- ・ 家庭用太陽光発電と蓄電池の全額補助
- ・ 諸方面で市の取り組みが分からず、情報が入りにくい。スマホで登録している人は見ても、そうでない人はよくわからないのではないかと思います。
- ・ いわき市も国際規格ISO14001などを考えては？
- ・ 基本目標5にすべて包括されている。共同による協働による創造するまちではないでしょうか。益々の繁栄を祈ります。
- ・ 省エネ対策、市役所や支所では行ってるのでしょうか？残業や休日出勤を行わないことが省エネ対策になりませんか？
- ・ 自然（山や川）の整備。登山できるようにしてほしい。
- ・ なにをやっているかわからない。もっと市長が前に出てテレビなどで発言してもらいたい。
- ・ かしま病院近くに住んでいますが、雨が降るたびに住宅の後側が水であふれて困っています。排水がうまくいく方法はありませんか。
- ・ 市民団体に税金などの資金が流れるのはどうかと思います!!もし、市民団体に資金を入れる場合は、民間による監査を!!
- ・ 歩いている人や自転車に乗る人が増えているが、横断歩道の塗装がはがれて見えにくいところが多くあるため白線を引き直してほしい。
- ・ 個人ボランティア、企業の自主的活動を歓迎し、市民参加の波をリードした方がよいと思う。
- ・ 市の環境保全活動が目に見えていない。もっと支援推進を。
- ・ いわき市以北からの移住者のごみの分別が不適切。ごみ分別の意識がとても低い。ごみ袋は透明以外は駄目。適切にごみを出していれば、プライバシーなど関係ない。とにかくルールを守るよう行政の指導が必要。

- 小名浜地区にもっと観光客が来る様な施設（遊園地、温泉施設等）を作る事が必要。また、泉駅とイオン間に鉄道を復活させてほしい。
- 一部の法人が積極的に再生可能エネルギーに市と連携していることが、いわき市民としては興味が沸かない原因だと思います。民間に頼らない方が印象良いです。
- 結局やっているふり、聞きとりや、調査もいいが、そこから何をどうするのか、見せかけに終わらないよう!!
- あまりよく環境について分からない。もっとホームページなので発信したら良いのでは…。
- 犬猫のしつけをもっと直して欲しい。
- 一番大切なことは、一人一人の意識の高まりだと思っています。
- 住宅が新しく建築され、今迄の場所（道路脇）にゴミ集積所が許可されず、以前より利用できていたところにも、仮置き場にも置けない状況に驚くばかりです。道路脇にきちんとしたゴミ集積箱を設置し、市の許可と新築者の許可が無いとどこにも置けない状態に困り、部落全体で頭を抱えるばかりです。
- 市の取り組みや呼びかけが個人に伝わってこない。もっともっと周知させてほしい。このアンケートが役にたつのか？
- 体験型環境学習等は参加しやすいようお知らせしてくれると嬉しいです。
- アリオス・市役所内の照明等の見直しによる節電。
- 車用で充電できるスポットに地域差があると思う。内郷地区ですが、自宅周辺は充電スポットが少ないので現状、電気自動車を購入するのにハードルが高い。
- 各地区区長との様々な諸問題等定期的に実施されているか不明ですが、今回のアンケート内容でのマニュアルチェックシートが必要だと思います。又、各分野で経験した高齢者の知識を参考にして得る事も有効だと思います。
- TVや新聞を介して知識が伝わりますが、いわき市がどのような環境問題をかかえているかほとんど分かりません。地域に入って伝えてください（市広報でもよいのです）。
- 環境を良くする事は最重要と思います。市の活動に期待します。
- 容器プラ、びん・かん・ペットボトル以外のゴミ袋を有料にすることで、資源リサイクルへの意識を高めてはどうでしょうか。
- 大雨の時床上しん水がないよう川を深くした方が良い。見えない所に力を入れて欲しい。
- 電気自動車の普及に伴い、無人自動車などの5G稼働が予測されます。5Gの電磁波は現在使われている4Gの百倍も強いといわれています。山里で使用されれば、さらなる自然破壊の進むことが心配されます。山里がまちの人々にとっても自然と語らうことのできる、ホームグラウンドとなれますように山里の自然や暮らしを保護し、応援して下さいますようお願い致します。
- 道路、歩道の草刈りをしてもらいたい。

Ⅲ 事業者アンケートの結果

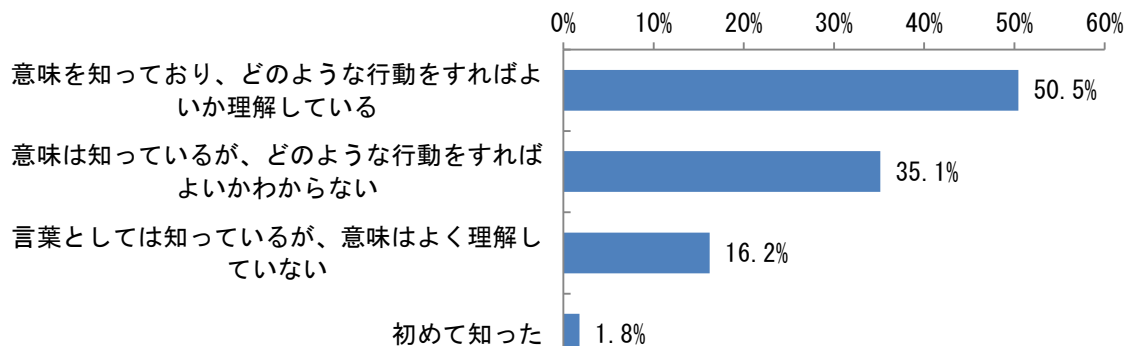
1 属性



2 地球温暖化対策について

問5 「カーボンニュートラル」「脱炭素社会」について

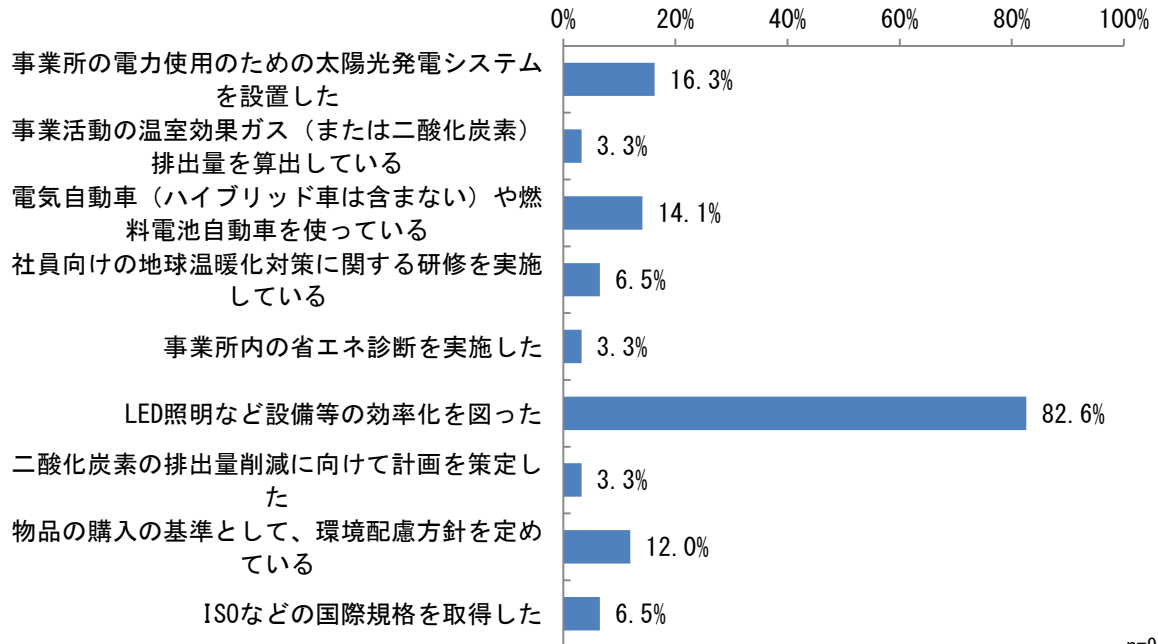
- 「どのような行動がすればよいか理解している」が最も多く、また、言葉は知っているが8割を超えている。



n=115

問6 カーボンニュートラル社会の実現に向けて、取り組んでいることについて（複数回答）

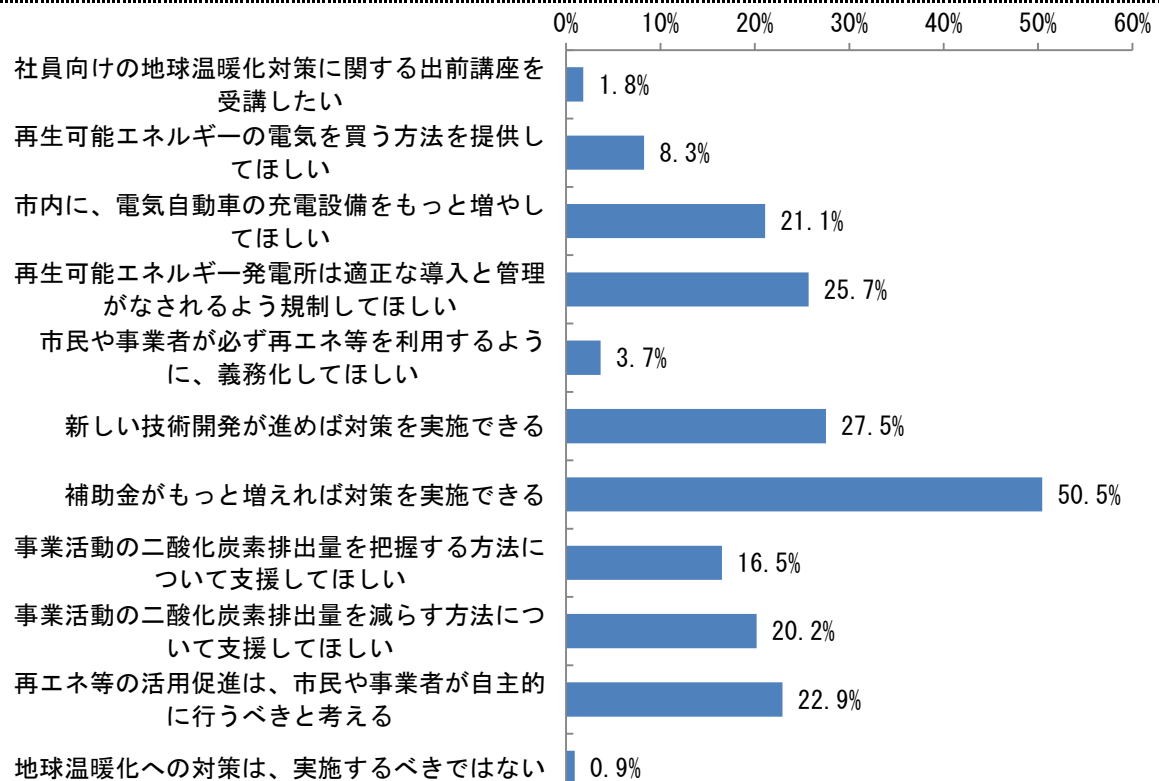
- LED照明などの設備等の効率化は多いが、次点の太陽光発電システムの導入は約16%と低い。



n=92

問7 地球温暖化対策や省エネルギー、再生可能エネルギーに対して思うことについて（複数回答）

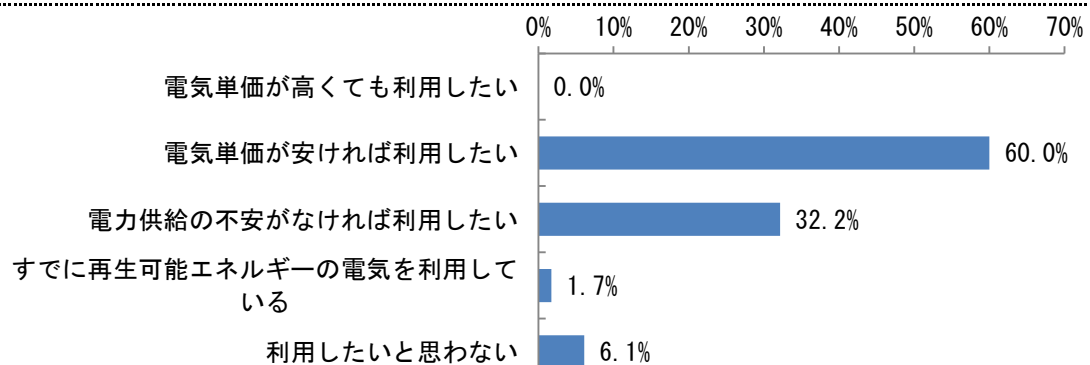
- 「補助金による対策実施」が約半数で最も多いが、一方で、「自主的に行うべき」も約23%いる。



n=109

問8 市内で発電される再生可能エネルギーの電気を利用することについて

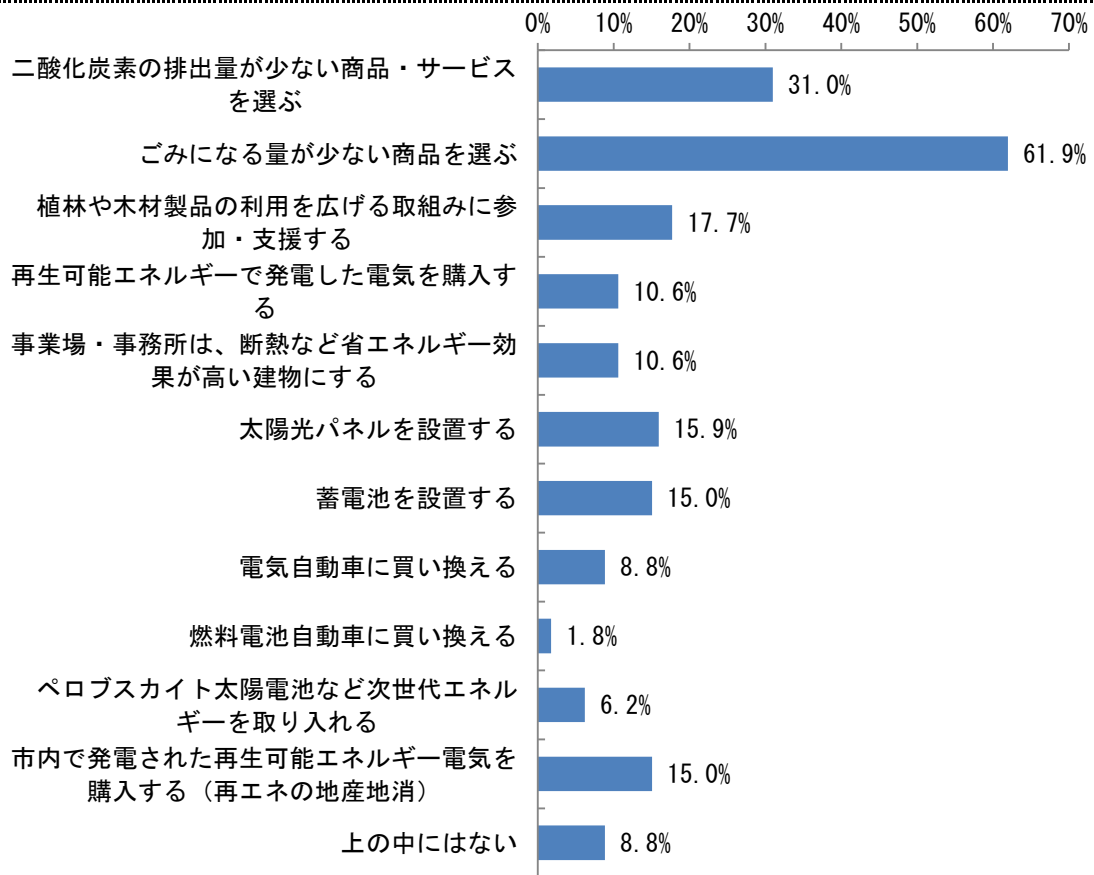
- 再エネ電気の利用は「安い」「安定供給」を求めている。一方で、「利用したいと思わない」も約6%いる。



n=115

問9 今後、取り組みたいと思うことについて（複数回答）

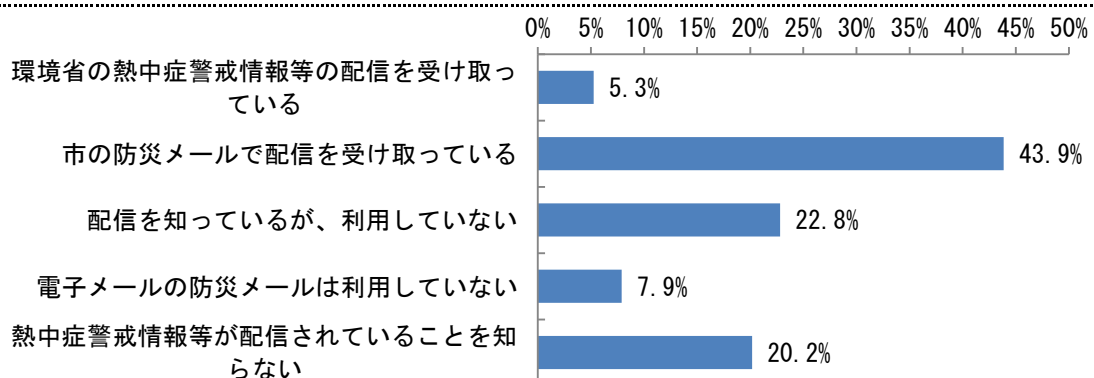
- 廃棄量を減らす、またはライフサイクルCO2が少ない商品・サービスを選択したい事業者が多い。



n=113

問10 熱中症警戒情報の配信利用について

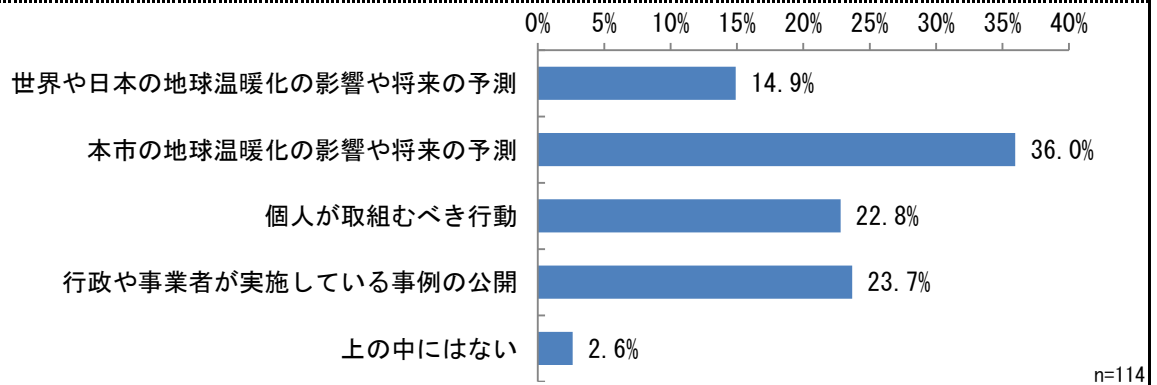
- 市の配信を受け取っている場合と、配信を受け取っていない場合がおよそ半数ずつとなっている。



n=114

問11 地球温暖化に対応するために提供してほしい情報について

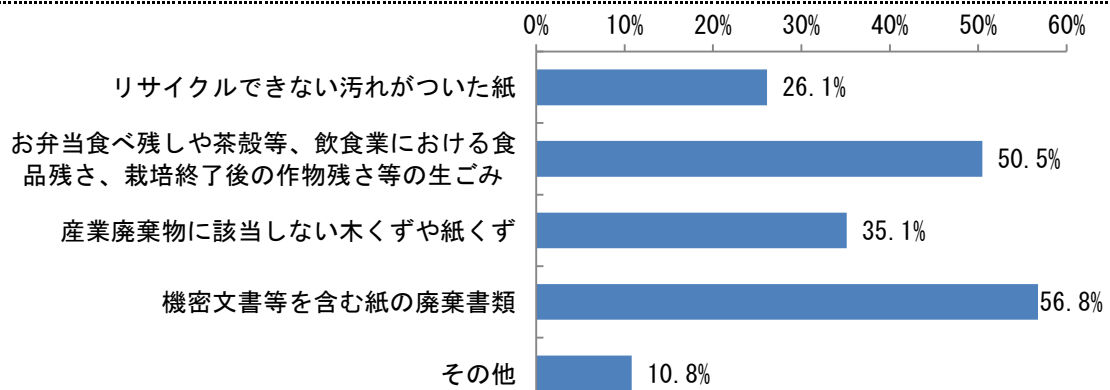
- 「本市への影響や将来予測」の情報提供が最も多く、次に、取り組み事例の公開が多い。



3 ごみ処理について

問12 発生する事業系一般廃棄物について(複数回答)

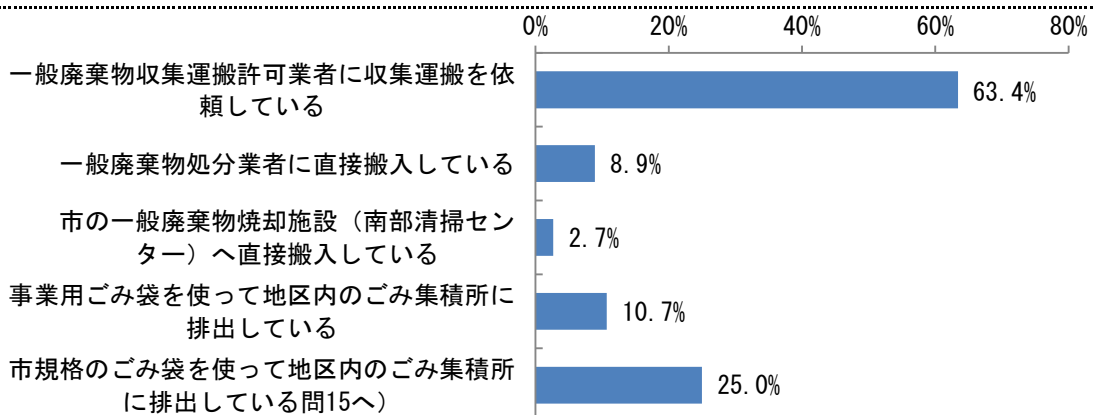
- 「機密文書等を含む紙の廃棄書類」が最も多く、次いで、「生ごみ」が多かった。



n=111

問13 発生する事業系一般廃棄物の処理方法について(複数回答)

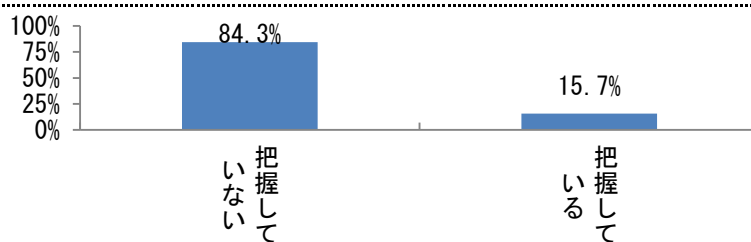
- 「一般廃棄物収集運搬許可業者に依頼」が最も多く、次いで、「地区内のごみ集積所に排出」が多かった。



n=112

問14 事業系一般廃棄物として処理している量の把握について

- 「把握している」は15.9%であり、そのうち、処理量が1トン以上は4事業者あった。



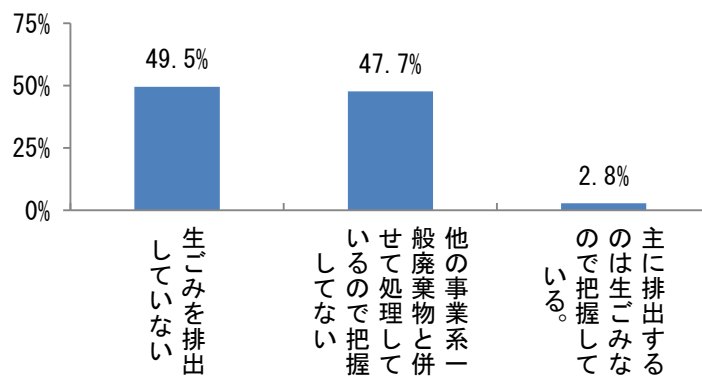
※処理量について
(およその量: 1年あたり)

1 t 未満	7 社
1 t 以上	4 社

n=83

問15 発生する生ごみ量の把握について

- 「把握している」は3事業者（2.8%）であったが、量について回答がなかった。



※生ごみの量について

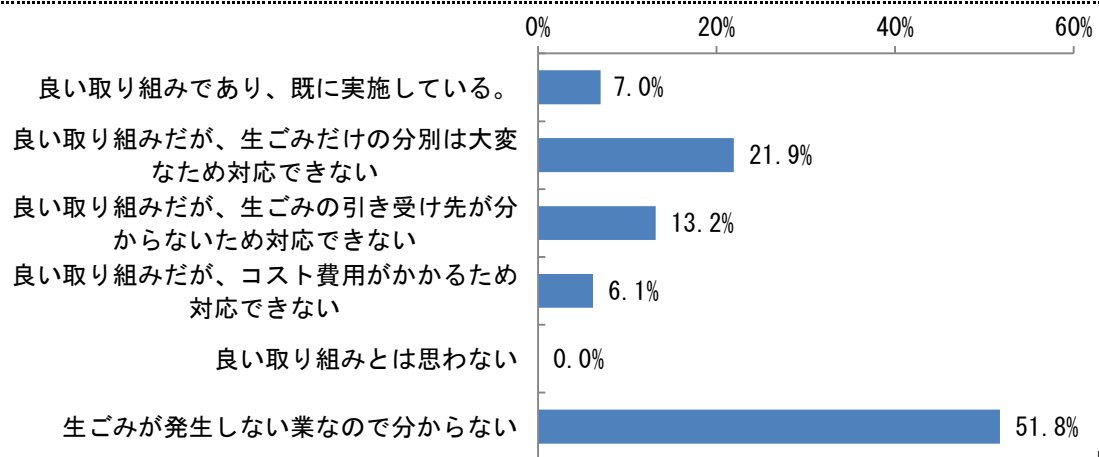
(およその量：1年あたり)

1t未満	0社
1t以上	0社

n=107

問16 生ごみだけを分別排出して地域内で循環させる仕組みづくりについて

- 「対応できない」は約42%が回答したが、「分別が大変」や「引受先がわからない」とする理由が多い。



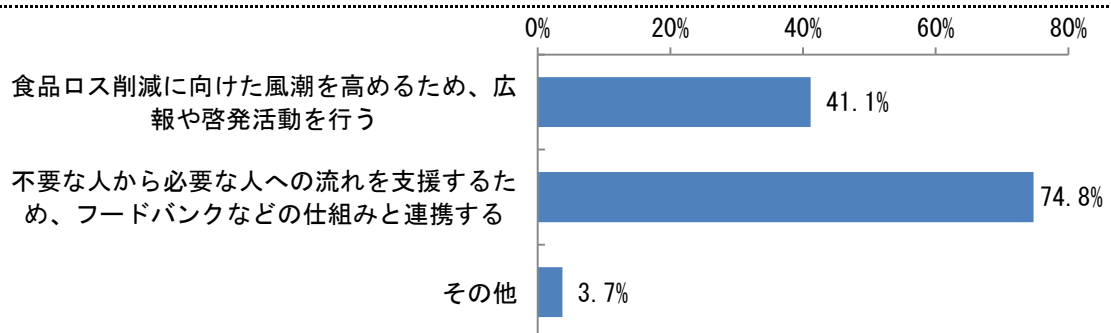
n=114

問17 事業活動に伴って排出する食品ロス削減に向け、取り組まれていることについて（自由回答）（抜粋）

- ・ 食品の業種ではないのでなし。
- ・ 食品廃棄物とせず、無償で団体等の活動（営利団体でないところ）の弁当等の商材として提供しております。
- ・ (1)必要な量の発注。(2)会食等では残った食品については可能な範囲で持ち帰る等配慮しています。
- ・ 余ってしまい廃棄になりそうな商品があった場合に、地域の老人ホーム等の施設へ事前に連絡を取り寄付をしている。
- ・ 食べ残しをしない。
- ・ 食品ロスは貴社では販売していないため取り組みなし。貴社はフラワーロスは取り組みしています。
- ・ 希望者には容器を渡し、食べきれない料理を持ち帰ってもらう。
- ・ 消費期限前に販売完了する。万が一期限切れ商品が出た場合、従業員へ進呈している。
- ・ 食べ残しを持ち帰る方はいらっしゃるが、食中毒の心配があるので、あまり持ち帰りを良いとは思っていない。
- ・ 事業所向けのお弁当を取り、残さないようごはんを半分持ち帰っているので、おかず等残さずにプラスチック製のお弁当箱を返却しています。
- ・ 賞味期限切れを出さないように工夫している
- ・ 必要以上に購入しない。余分な物は周囲に無償で分配するなど。
- ・ 今まで捨てていた野菜のはじっこや魚の孟男切り落とし部分、だしを取った後のコンブ等をまかないで食べる。ほかの生ゴミで食べられるのに捨てるようなものはでない。
- ・ 食品から出るバイプロ品などの再利用、活用の検討。
- ・ 必要最低限の量を購入する。
- ・ 他の町村で有料化する事で大幅に減量化されている現象をとらえていわき市も取り組むべきである。

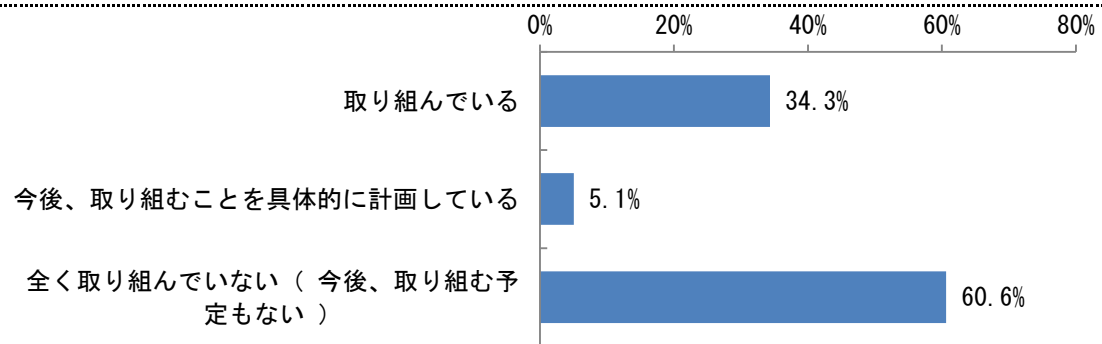
問18 食品ロスの削減に向け、行政が取り組むべきだと思う項目について（複数回答）

- フードバンクなどの取り組みは約75%と多い。



問19 ごみを発生させない取り組みについて

- 「「取り組んでいる」が約34%で、「全く取り組んでいない」が約61%となった。



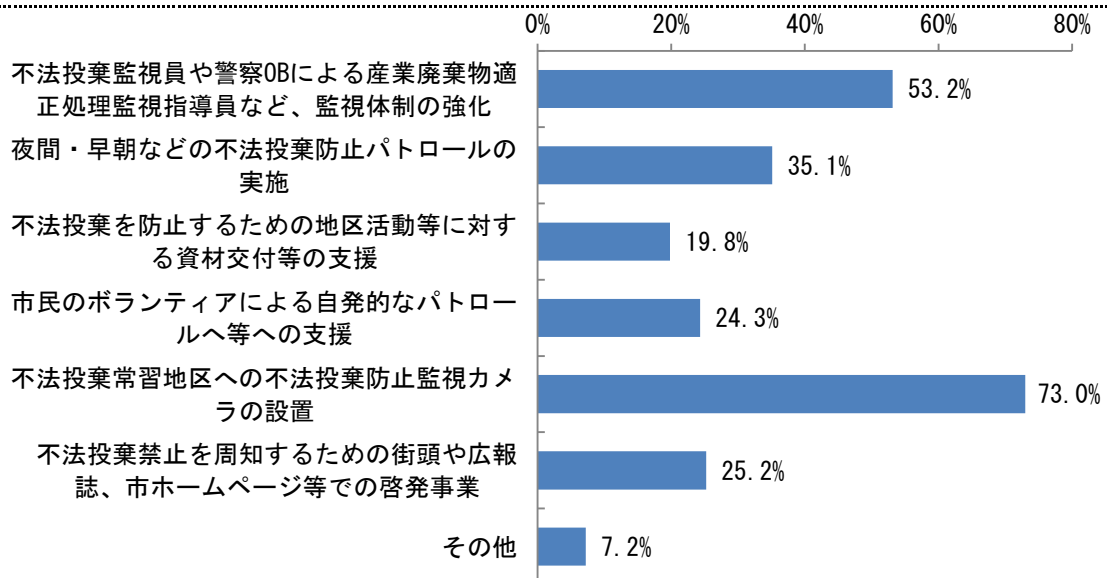
「取り組んでいる」または「今後、取り組む」としている主な内容
 ⇒ ペーパーレス化、ごみの分別、紙の再利用、ごみの減量化

n=99

3 不法投棄について

問20 不法投棄を防止するため、より効果をあげるためにはどの事業に重点を置いて実施すべきか（複数回答）

- 「監視カメラの設置」が最も多く、次いで、「監視体制の強化」が多かった。



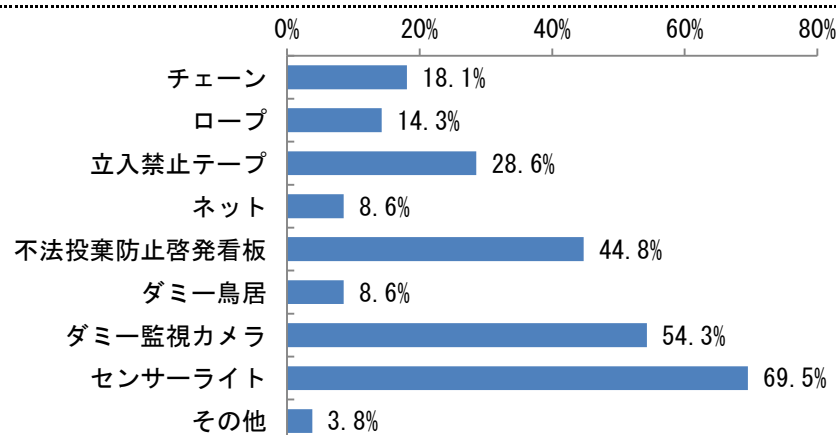
「その他」の主な内容

⇒ 不法投棄の罰則の強化、ごみで有料で引き取る仕組みづくり

n=111

問21 不法投棄防止の活動を行う団体等に対し、その用に供する資材等を交付する事業を実施しているが、不法投棄の防止に効果的と思われる資材等について（複数回答）

- 「センサーライト」が最も多く、次いで、「ダミー監視カメラ」が多かった。



「その他」の主な内容

⇒ （ダミーではない）監視カメラ

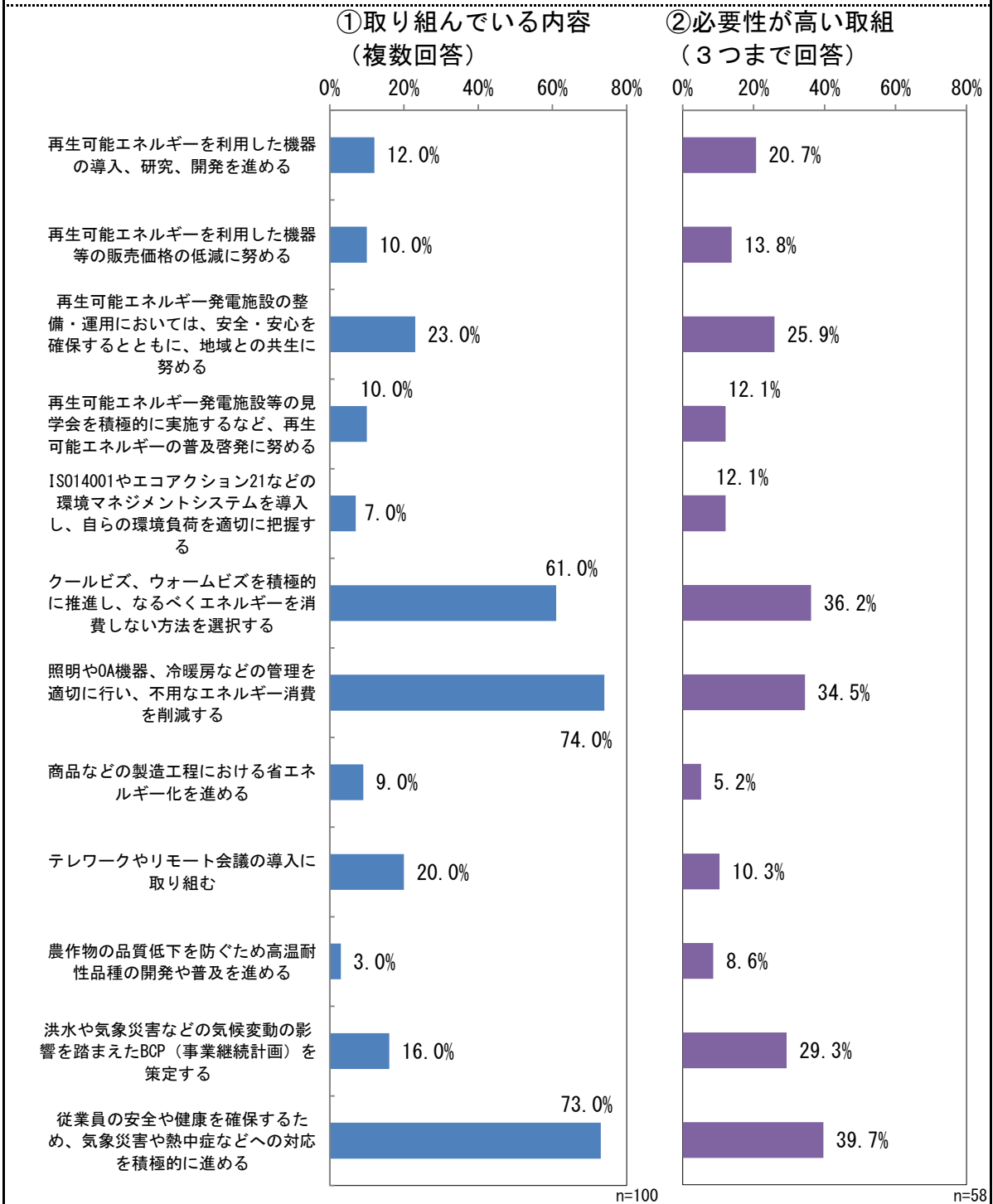
n=105

5 事業者の取り組みについて

問22 事業者に期待される役割として位置付けのある各環境施策について

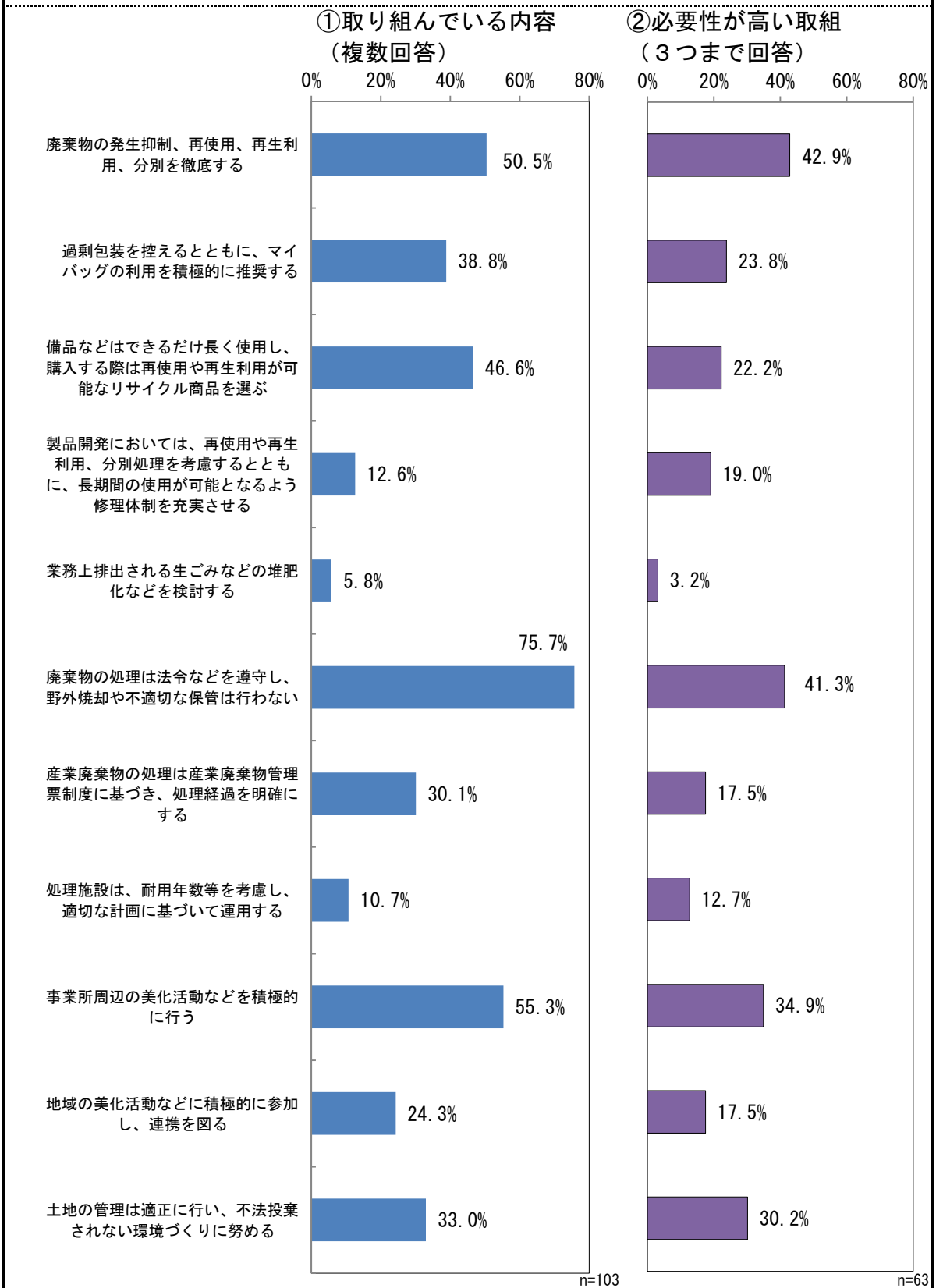
基本目標1 気候変動を抑え、備えるまち 【低炭素】

- 取組内容では、「クールビズ等」や「不要なエネルギー消費の削減」など、比較的容易に取り組める省エネ対策が進められている。また、気象災害対策や熱中症対策など適応対策も多い。必要性では、BCP策定や熱中症対策など適応対策が相対的に高くなった。



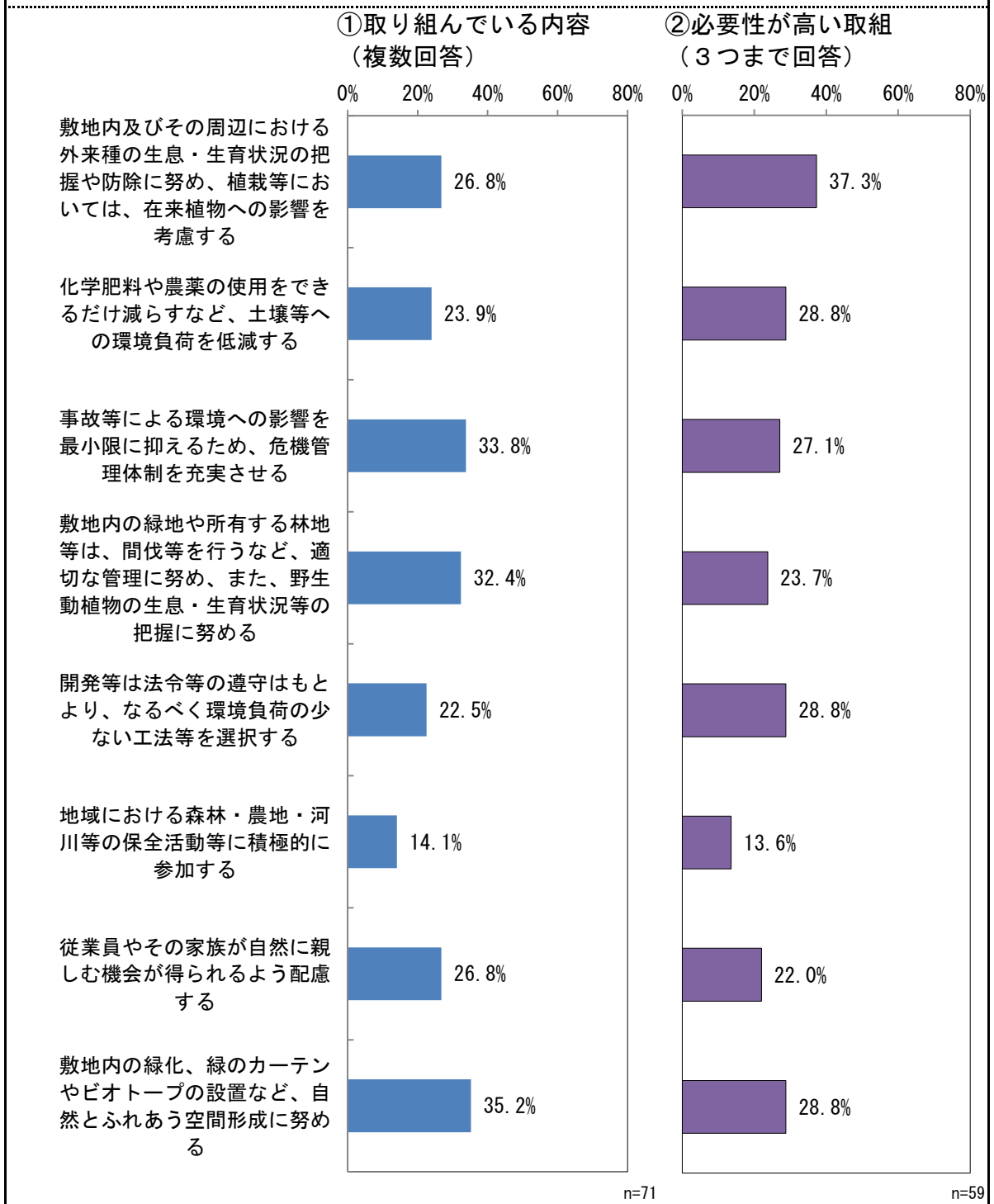
基本目標2 地域内で有効に資源が循環するまち 【循環】

- 廃棄物の発生抑制や分別については多数の事業者が取り組んでいる。
必要性については、「廃棄物の排出抑制等を徹底」「廃棄物の処理の
法令を順守」「事業所周辺の美化活動」などが多かった。



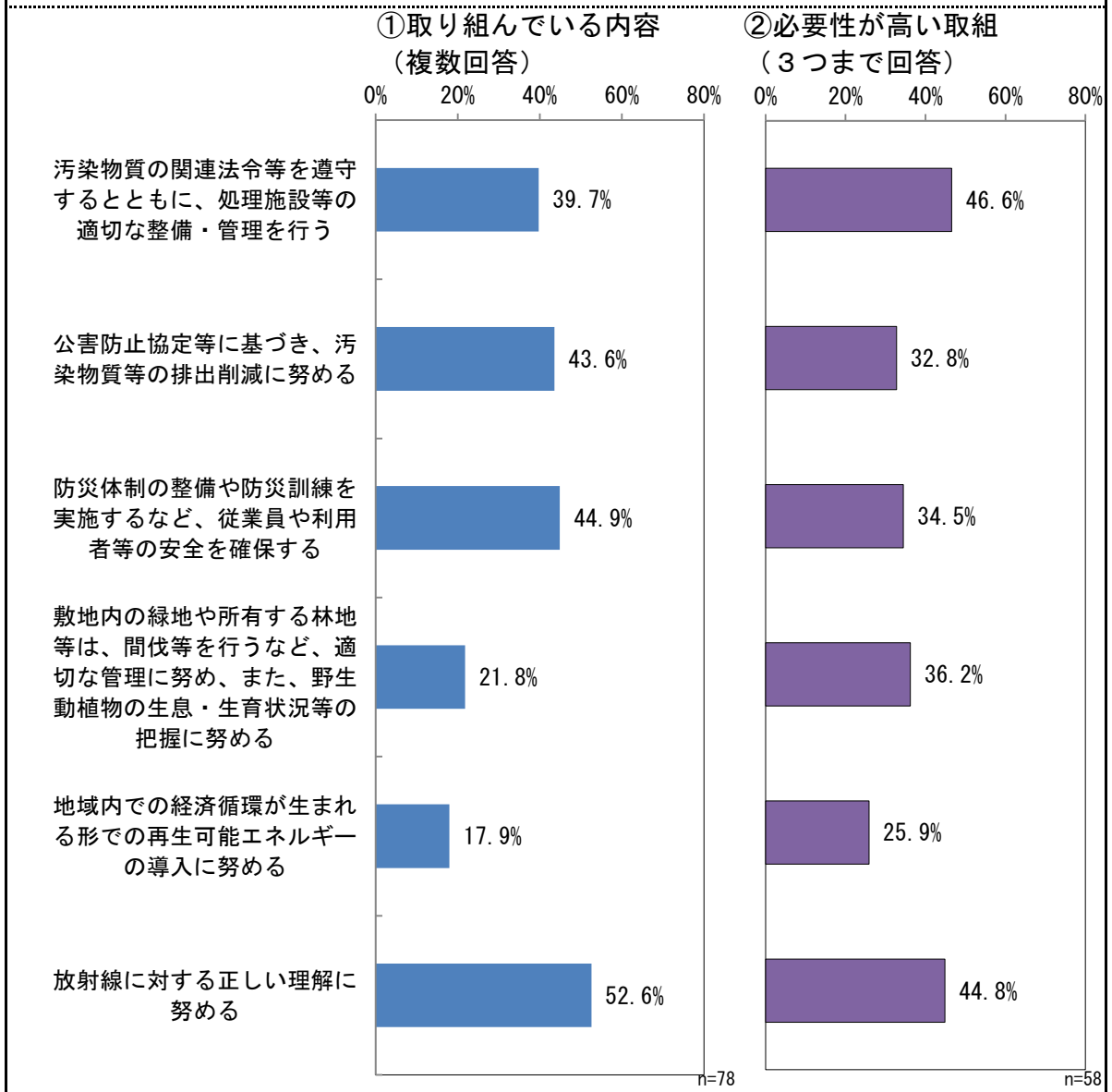
基本目標3 生き物の多様性を守り、自然の恵みを享受できるまち 【共生】

- 取組内容・必要性ともに、「外来種の生息・生育状況の把握や防除」や「自然とふれあう空間形成」など同様の傾向を示している。



基本目標4 生活環境を保全し、快適に暮らせるまち 【安全・快適】

- 取組内容・必要性ともに、「放射性物質汚染物質の正しい理解」が多い。
必要性が高い取組みには、「緑地の適切管理」や「再エネと地域経済循環」
が相対的に多くなった。



6 市が実施している環境施策について

問23 市が実施している環境施策に対する①満足度、②重要度について

基本目標1 気候変動を抑え、備えるまち 【低炭素】

(1) 次世代エネルギー社会の構築

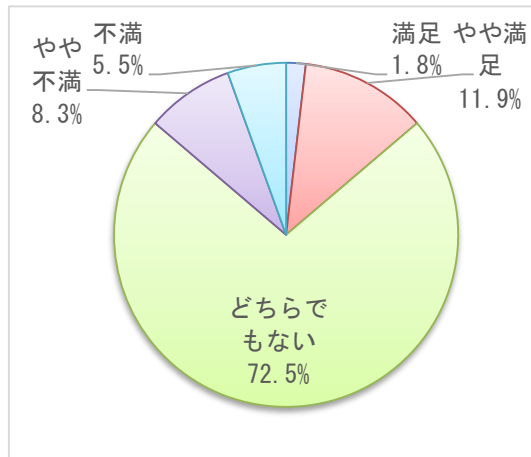
① 再生可能エネルギー利用の促進

② 蓄電池・水素の利用の拡大

●現状の満足度

「満足」+「やや満足」： 13.8%

「不満」+「やや不満」： 13.8%

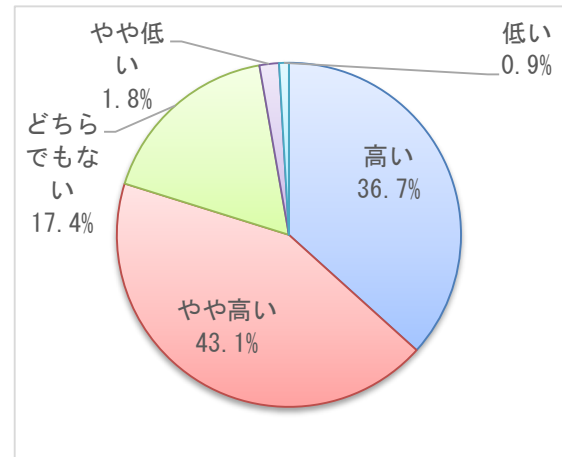


n=109

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 79.8%

「低い」+「やや低い」： 2.8%



n=109

(2) 徹底した省エネルギーの推進

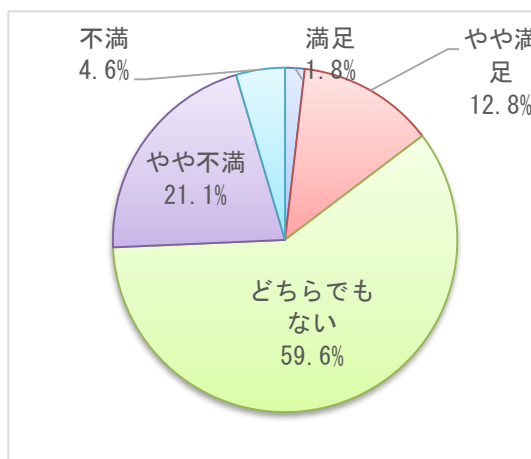
① 省エネルギー設備・機器の導入促進

② 「COOL CHOICE」普及促進

●現状の満足度

「満足」+「やや満足」： 14.7%

「不満」+「やや不満」： 25.7%

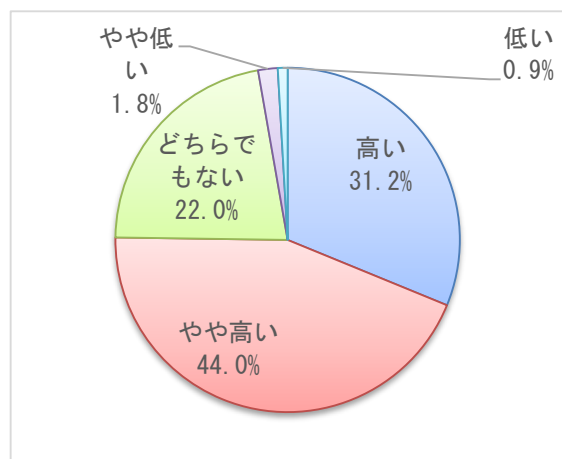


n=109

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 75.2%

「低い」+「やや低い」： 2.8%



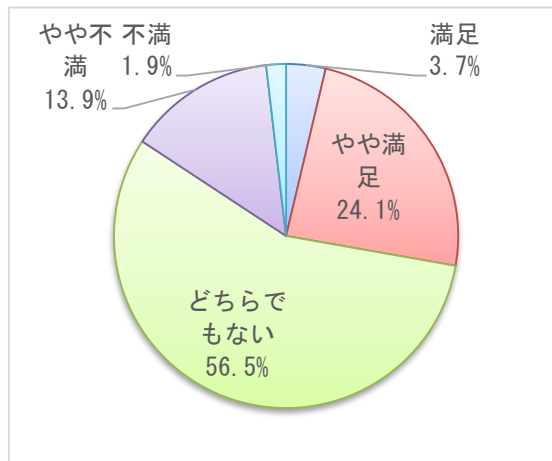
n=109

(3) 気候変動への対応

- ① 気候変動の影響に関する普及啓発の推進
- ② 想定される影響への対応策の検討

●現状の満足度

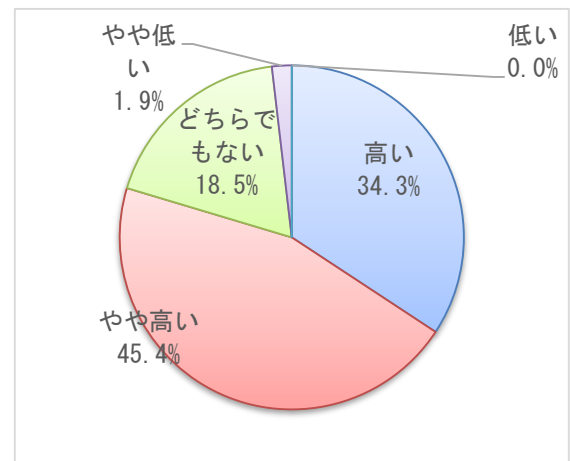
「満足」+「やや満足」： 27.8%
「不満」+「やや不満」： 15.7%



n=108

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 79.6%
「低い」+「やや低い」： 1.9%



n=108

【自由回答】

- ・ 日常生活において、簡単に活動出来るしくみ・方法等を御教授いただける事を望みます。
- ・ 再生可能エネルギーについては、負の側面も色々取り沙汰されているので熟考の上、取り組んでください。
- ・ 火力発電の電力を使ったイルミネーションの廃止はどうか。
- ・ 環境配慮商品が全てCO2削減につながるわけではない。寿命が短いものは生産・廃棄が増え、逆にCO2を増やしている。本来の目的である省エネルギー・CO2削減につながるものなのか、表面的な対策になっていないか、検討の上、進めてほしい。

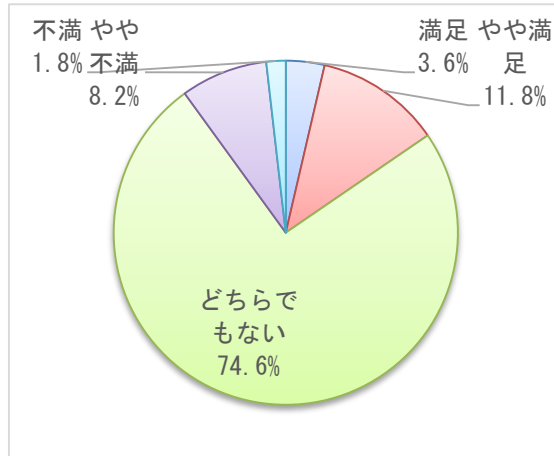
基本目標2 地域内で有効に資源が循環するまち 【循環】

(1) ごみの減量の更なる推進と循環型社会の確立

- ① 3Rの推進
- ② 食品ロス対策
- ③ プラスチック排出抑制対策

●現状の満足度

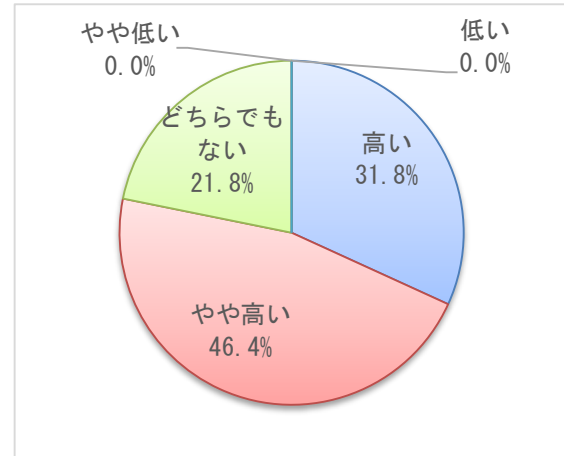
「満足」+「やや満足」： 15.5%
「不満」+「やや不満」： 10.0%



n=110

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 78.2%
「低い」+「やや低い」： 0.0%



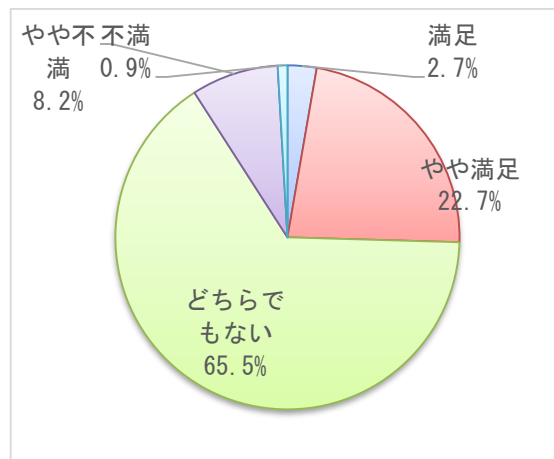
n=110

(2) 廃棄物の適正処理

- ① 一般廃棄物の適正処理
- ② 産業廃棄物の適正処理

●現状の満足度

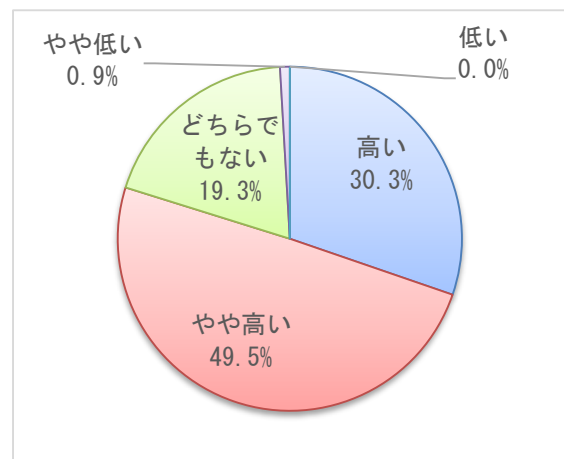
「満足」+「やや満足」： 25.5%
「不満」+「やや不満」： 9.1%



n=110

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 79.8%
「低い」+「やや低い」： 0.9%



n=109

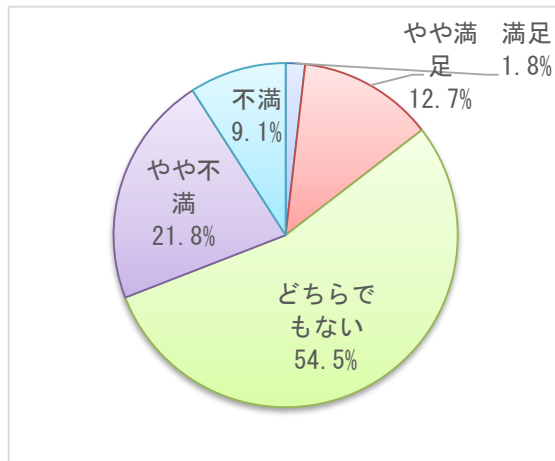
(3) まちの美化と不法投棄の防止

① まちの美化

② 不法投棄の防止

●現状の満足度

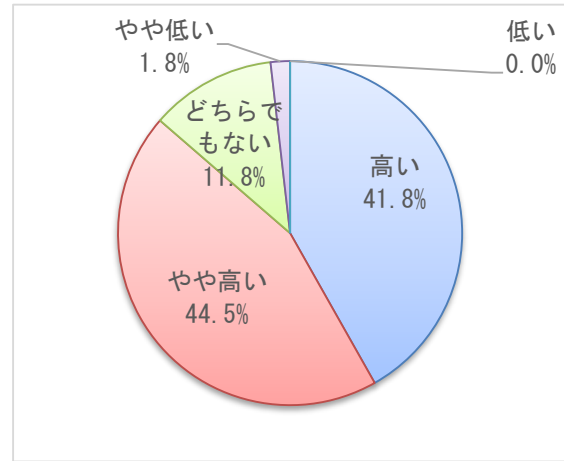
「満足」＋「やや満足」： 14.5%
「不満」＋「やや不満」： 30.9%



n=110

●今後の重要度

「高い」＋「やや高い」： 86.4%
「低い」＋「やや低い」： 1.8%



n=110

【自由回答】

- ・ 不法投棄が増えていると感じています。監視強化、取り締まり強化が必要と感じています。
- ・ 道路わきの除草が間に合っていない。
- ・ 不法投棄が無くなるようペナルティを課せるようにしてほしい。
- ・ ゴミ収集車の安全運転
- ・ 「まちの美化」は他県からの観光客や出張で訪れた人たちが最初に見る市の景色になるため、第一印象として重要な項目です。予算の都合もあると思いますが、景観の整備にも重点を置くべきです。
車道歩道の整備の必要性…マンホール部分が震災以降凹凸となっているところが残っている。車道のコンディションが悪く、アスファルトの劣化が進んでいる箇所が多い。街路樹により見通しが悪い箇所がある・標識がわかりにくい。
- ・ いわき市も発電できる焼却施設に変え、その発電した電気で走る収集車にしてほしい。生ゴミ・除草で出た植物等をいわき市で堆肥工場を作って販売するのはどうか。除草で出た草をCO2のでる焼却以外の処分方法を考えて欲しい。
- ・ 美化に対するモラルがかなり低い。特に平地区、駅前がゴミ・雑草・汚れ・異臭が気になる。市民の意識が変わらないと根本的な解決にならない。

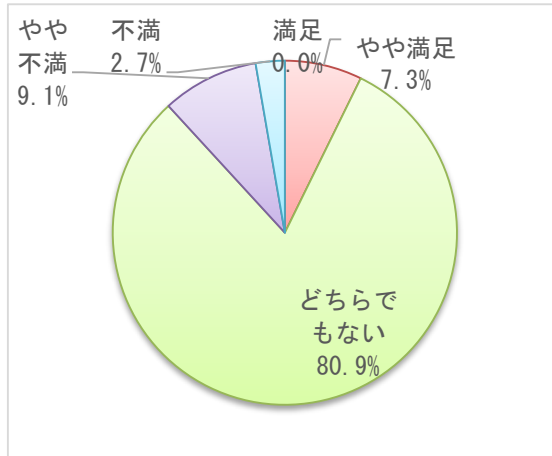
基本目標3 生き物の多様性を守り、自然の恵みを享受できるまち 【共生】

(1) 生物多様性への理解の促進

- ① 環境教育、自然環境調査の実施
- ② 希少動植物の保全
- ③ 生態系被害防止外来種への対応

●現状の満足度

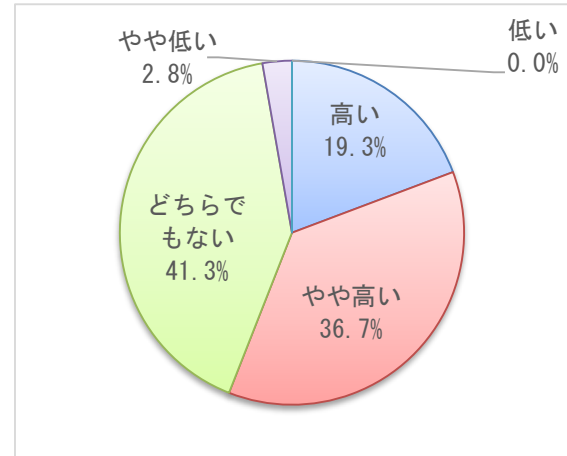
「満足」+「やや満足」： 7.3%
「不満」+「やや不満」： 11.8%



n=110

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 56.0%
「低い」+「やや低い」： 2.8%



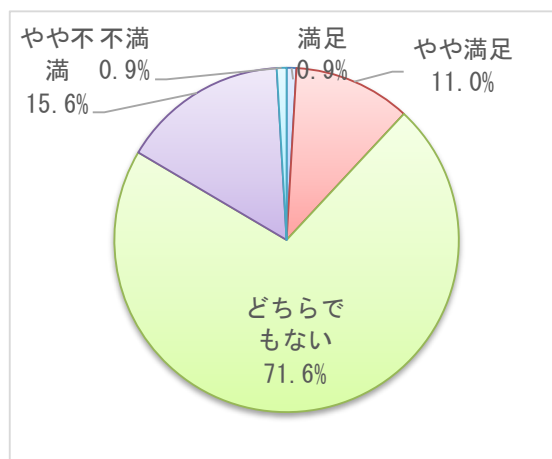
n=109

(2) 生物多様性の確保

- ① 森林・農地・河川等の保全
- ② 緑地の保全と緑化の推進
- ③ 景観・天然記念物等の保全
- ④ 鳥獣被害への対応

●現状の満足度

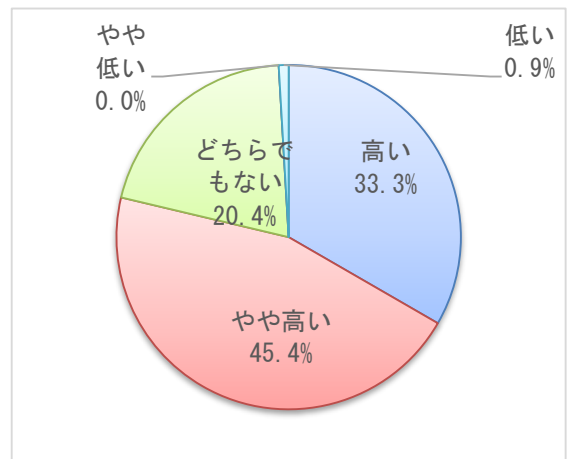
「満足」+「やや満足」： 11.9%
「不満」+「やや不満」： 16.5%



n=109

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 78.7%
「低い」+「やや低い」： 0.9%



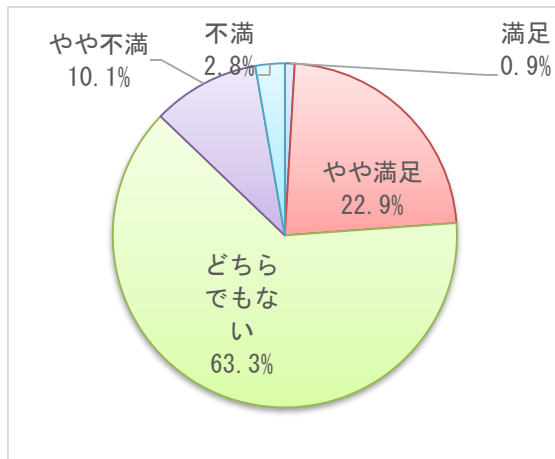
n=108

(3) 自然とのふれあいの機会の創出

- ① 人と自然のふれあいの充実
- ② 公園・緑地の整備と管理の推進

●現状の満足度

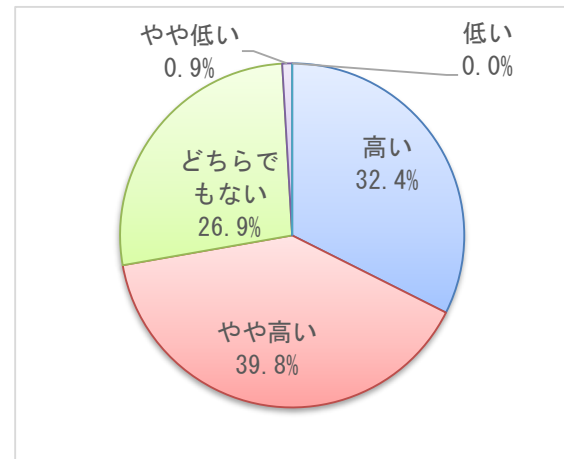
「満足」 + 「やや満足」 : 23.9%
 「不満」 + 「やや不満」 : 12.8%



n=109

●今後の重要度

「高い」 + 「やや高い」 : 72.2%
 「低い」 + 「やや低い」 : 0.9%



n=108

【自由回答】

- ・ コストが発生する事になりますので、地域の皆様のボランティア活動への参加を進め、評価する事で活動が増える事を望みます。
- ・ 犬の散歩をしているとゴミがすてられていて危険と思う時があります。ダミー鳥居がある所にはゴミがないのでなんだかんだとダミー鳥居が一番いいのかと思いました。外来種のタンポポが多いのはビックリです。
- ・ 野良猫が多すぎる
- ・ 野良猫に対する虐待。自転車で猫を捨てに行ってる人がいる？足を切ったり、水で窒息させたり、毒物を使用した虐待が今までにあった。

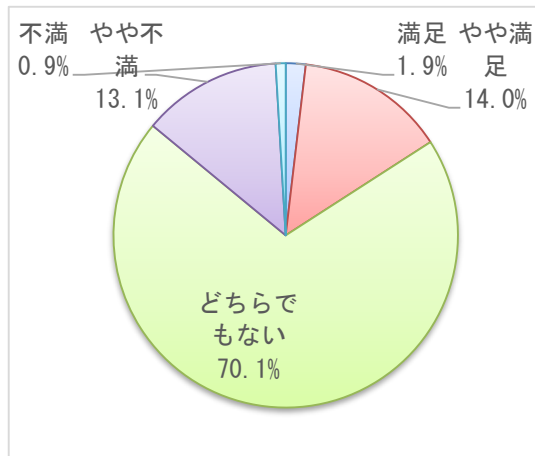
基本目標4 生活環境を保全し、快適に暮らせるまち 【安全・快適】

(1) 大気・水等の保全

- ① 大気・水環境等の監視の継続
- ② 発生源対策
- ③ 生活排水対策の推進

●現状の満足度

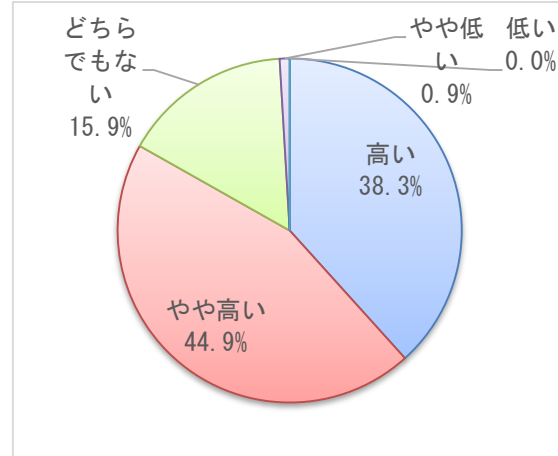
「満足」+「やや満足」： 15.9%
「不満」+「やや不満」： 14.0%



n=107

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 83.2%
「低い」+「やや低い」： 0.9%



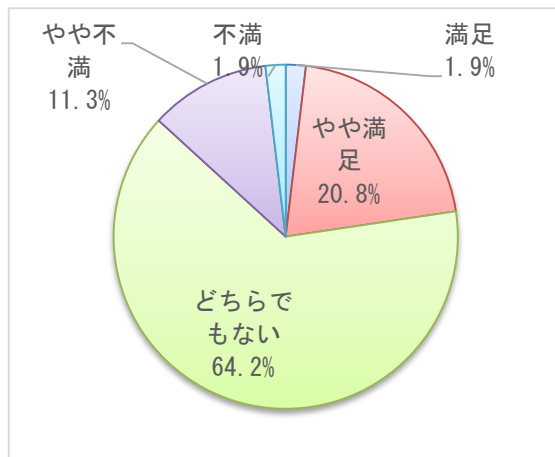
n=107

(2) 自然災害への対応

- ① 自然災害への対応
- ② 分散型エネルギーによる災害に強いまちづくり

●現状の満足度

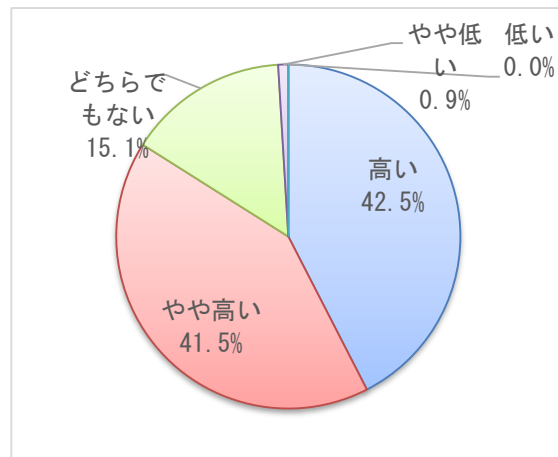
「満足」+「やや満足」： 22.6%
「不満」+「やや不満」： 13.2%



n=106

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 84.0%
「低い」+「やや低い」： 0.9%



n=106

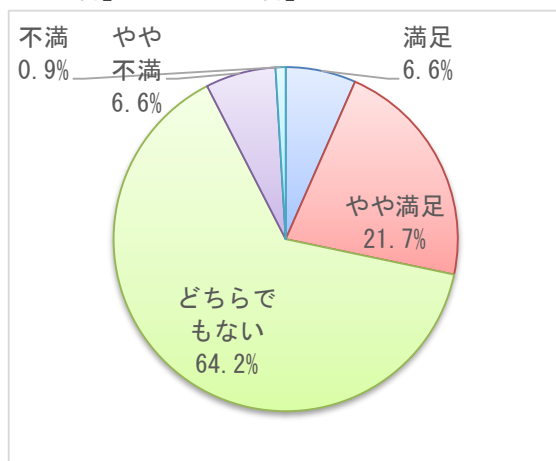
(3) 放射性物質への対応

① 状況に応じた除染

② 空間線量モニタリング

●現状の満足度

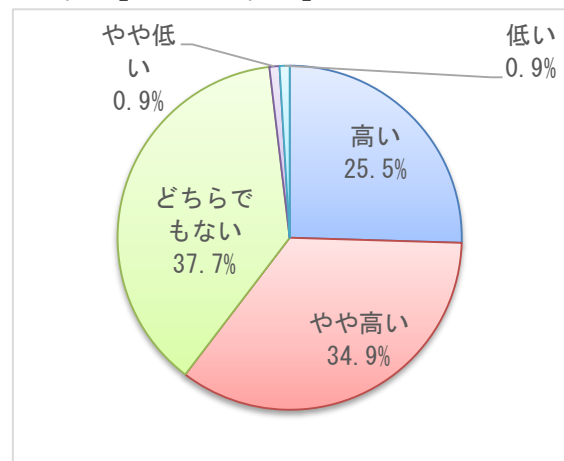
「満足」+「やや満足」： 28.3%
 「不満」+「やや不満」： 7.5%



n=106

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 60.4%
 「低い」+「やや低い」： 1.9%



n=106

【自由回答】

- ・ 行政側でしかできない事項でもありますので、今後の計画等、推進していただける事を望みます。
- ・ 正直よくわからない（市が何をやっているのか、何が必要なのか）。

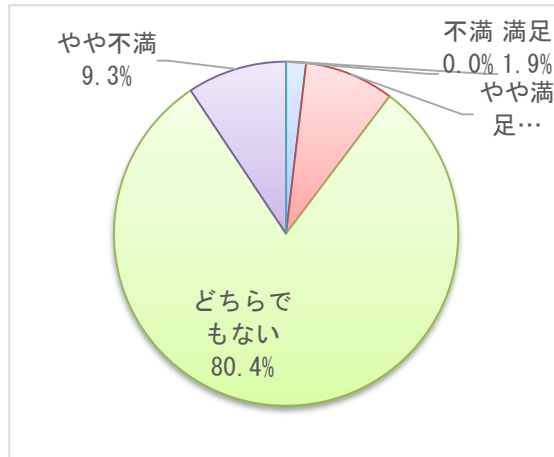
基本目標5 みんなで環境を守り、創造するまち 【支える仕組み】

(1) 環境保全活動の促進

- ① 市民の環境保全活動の促進
- ② 事業者の環境保全活動の促進
- ③ 環境教育の推進

●現状の満足度

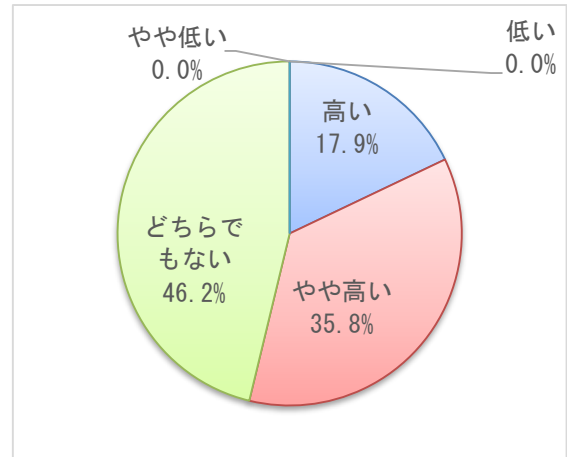
「満足」+「やや満足」： 10.3%
「不満」+「やや不満」： 9.3%



n=107

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 53.8%
「低い」+「やや低い」： 0.0%



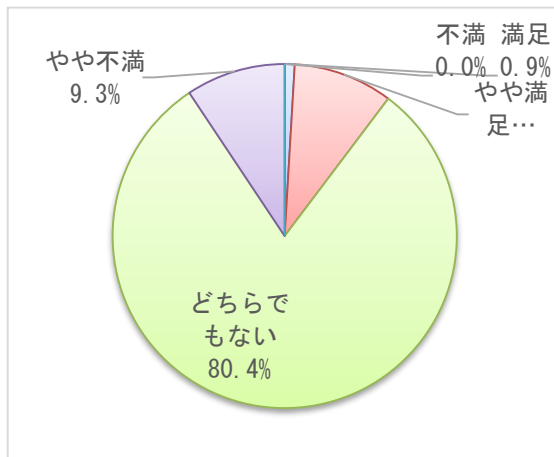
n=106

(2) 協働による環境保全

- ① 各主体との協働
- ② 各主体間の連携
- ③ 関係機関との連携

●現状の満足度

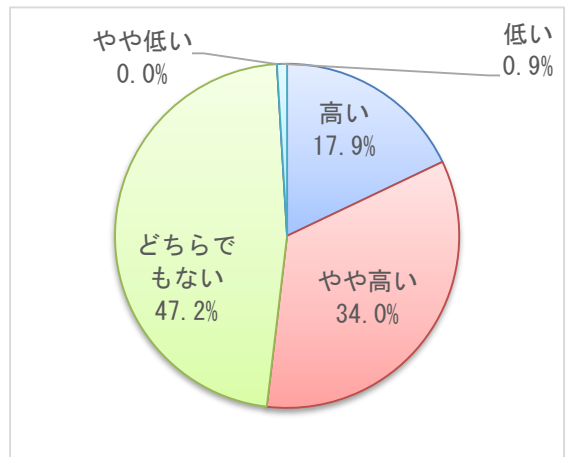
「満足」+「やや満足」： 10.3%
「不満」+「やや不満」： 9.3%



n=107

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 51.9%
「低い」+「やや低い」： 0.9%



n=106

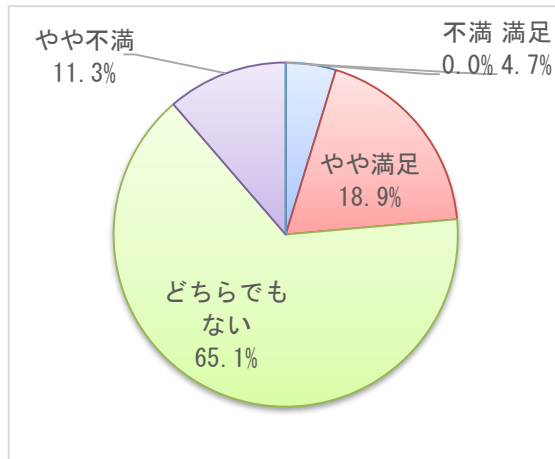
(3) 市の率優先的な活動の実施

① 事務事業に伴う環境への負荷の低減

●現状の満足度

「満足」+「やや満足」： 23.6%

「不満」+「やや不満」： 11.3%

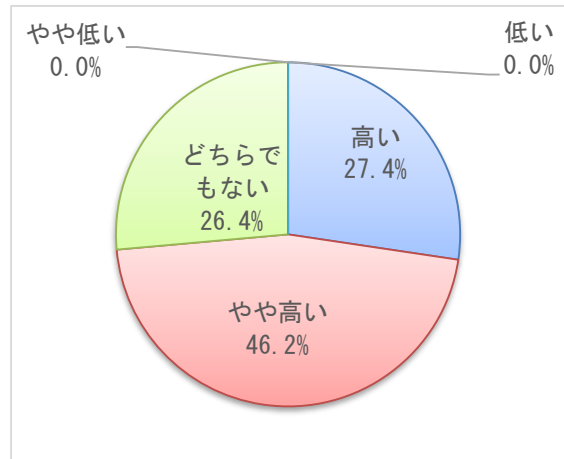


n=106

●今後の重要度

「高い」+「やや高い」： 73.6%

「低い」+「やや低い」： 0.0%



n=106

【自由回答】

- ・ 今後も支援される事を望みます。
- ・ 剪定した木や葉・草等、ゴミとして燃やさず、利用できる方法があれば知りたい。
- ・ 十分な協力ができず申し訳なく存じます。
- ・ 電気自動車に関しては、リチウムイオン電池製造の環境負荷等から、欧州でのガソリン車廃止にブレーキがかかっている状況です。早急に移行せず、よくリサーチして行動してください。
- ・ 市の職員の方々は様々なことに取り組んでいると思うが、一般市民にはそれが伝わっていないと思う。発信頻度、発信方法など考える必要がある（温度差がある）と思う。